



交野市教育委員会
交野市立図書館

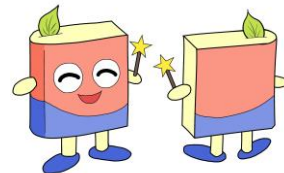


交野市立倉治図書館

平成 28 年度

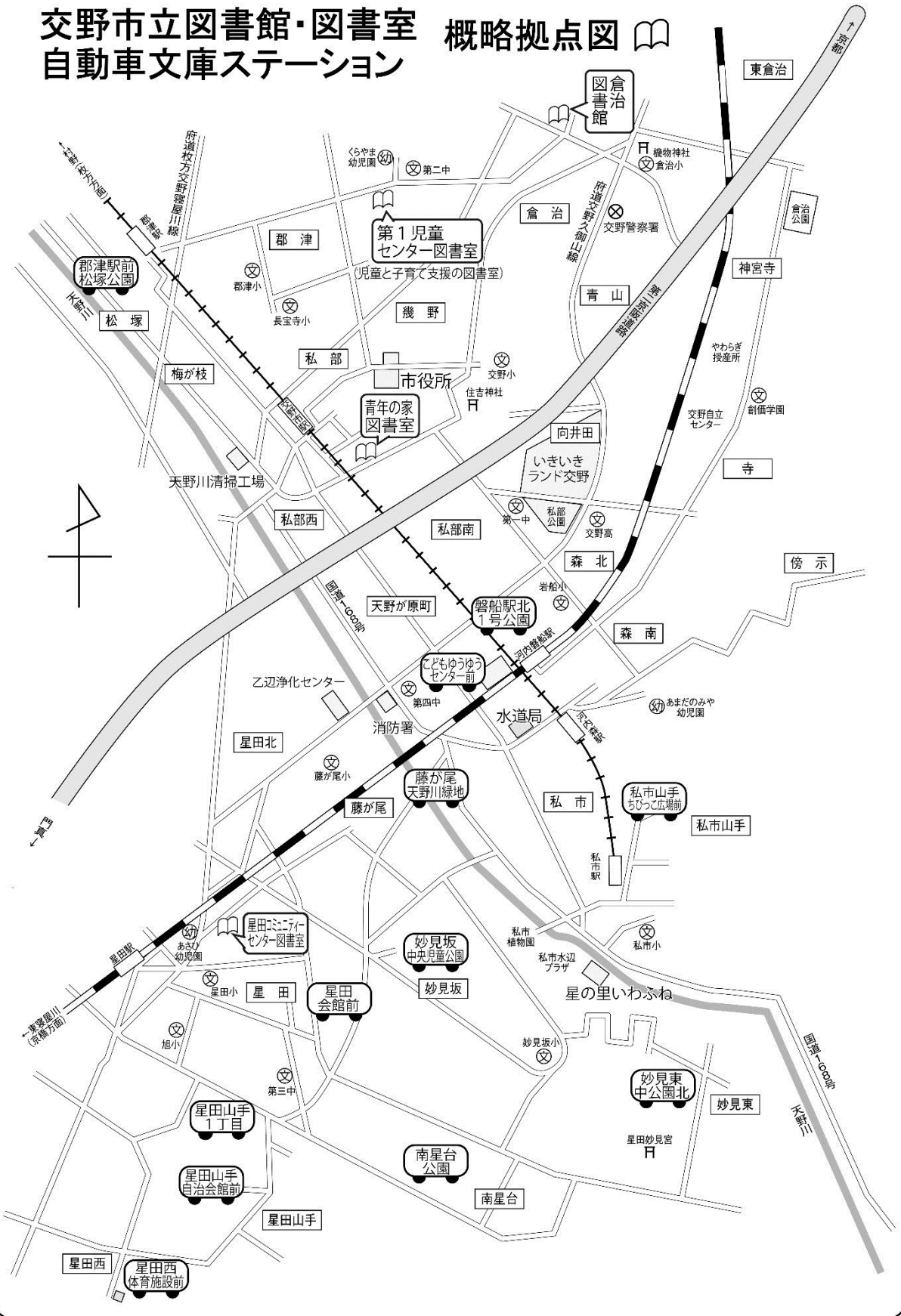
交野市立 図書館年報

平成 29 年 9 月



交野市立図書館・図書室 概略拠点図

自動車文庫ステーション



目次

1. 交野市立図書館の歩み	1
2. 施設等の概略	2
3. 組織と職員配置	2
4. 図書館の推移	3
5. 図書館の利用状況等	5
6. 年間行事	10
7. 学校等への支援と連携	13
8. 関係ボランティア団体等の活動と連携	15
9. 第2・3次交野市子ども読書活動推進計画に基づく主な取り組み	16
10. まちの図書館化事業	17
11. 倉治図書館開館20周年記念行事	17
12. 交野市図書館協議会	17
13. 地域資料	18
14. 貸出ベストリーダー等	19
15. 職員研修と情報共有	23
参考資料(条例・規則・要綱等)	24

この年報は、図書館法第7条の3（運営の状況に関する評価等）及び同法第7条の4（運営の状況に関する情報の提供）に基づき、図書館の運営に関して必要な事項を公表するとともに改善すべき点を見定め、今後の図書館の健全な発達を図り、もって市民の教育と文化の発展に寄与することを目的とし作成します。



1 交野市立図書館の歩み

昭和48年(1973)	10月	教育文化会館図書室開室
49年(1974)	4月	かたの子ども文庫連絡会結成
50年(1975)	2月	自動車文庫運行開始
52年(1977)	4月	青年の家図書室開室
	10月	星田コミュニティーセンター図書室開室
54年(1979)	7月	図書課新設
55年(1980)	2月	自動車文庫車1台増車
	9月	動く図書分室開始(自治会館等の部屋を巡回)
56年(1981)	1月	貸出管理機設置
58年(1983)	4月	第1児童センター(幾野)図書室開室
平成元年(1989)	12月	交野市図書館整備構想策定
3年(1991)	7月	貸出管理機オンライン化
8年(1996)	4月	倉治図書館開館
11年(1999)	9月	図書館情報ネットワークシステム機種変更(7月事業概要策定)
12年(2000)	4月	交野市図書室資料収集基本方針・図書室資料収集基準(内規)図書室資料除籍基準(内規)作成、5月に貸出取扱要綱(内規)作成
	5月	青年の家図書室開室時間延長試行実施開始(毎週金曜日午後7時迄延長)
	6月	青年の家図書室返却ポスト設置
13年(2001)	6月	交野市立図書館・図書室火曜日開館試行実施開始
	11月	倉治図書館地域資料コーナー設置
14年(2002)	10月	北河内7市図書館広域利用開始
15年(2003)	4月	ブックスタート(講話、相談、紹介冊子配布等)開始
16年(2004)	1月	星田コミュニティーセンター図書室開室時間延長(午後5時まで)
	11月	コンピュータシステム更新
17年(2005)	4月	インターネット蔵書検索開始
	9月	自動車文庫車買換え
18年(2006)	1月	大阪府立図書館横断検索参加館
	6月	インターネット予約サービス開始
	7月	交野市子ども読書活動推進計画策定
19年(2007)	4月	4か月児健診のブックスタート(講話、相談、紹介冊子配布等)開始
20年(2008)		今後の図書館運営のあり方策定
	4月	青年の家図書室祝日開室試行実施開始 星田コミュニティーセンター図書室午前開室試行実施開始
21年(2009)	11月	コンピュータシステム更新
22年(2010)	8月	予約本確保のEメール通知サービス開始
23年(2011)	3月	安心こども基金(地域子育て支援事業)により児童書等の充実
24年(2012)	3月	青年の家図書室大活字図書コーナー設置
	4月	平成24年度子どもの読書活動優秀実践図書館文部科学大臣表彰
25年(2013)	5月	国立国会図書館レファレンス協同データベース事業参加
	7月	(仮称)学校図書館支援事業開始 ※26年4月より本格実施
	8月	インターネットでの貸出延長サービス開始
26年(2014)	4月	倉治図書館 祝日開館(午前10時～午後5時) 青年の家図書室 平日(火～木曜日)午後7時まで開室(金曜は12年に実施済)
27年(2015)	2月	第2・3次交野市子ども読書活動推進計画策定
	6月	貸出冊数10冊から15冊、予約冊数 制限無から15冊
	7月	コンピュータシステム更新 スマートフォン対応
	8月	幼稚園・保育園に自動車文庫の乗り入れ試行実施開始
	12月	ブックスタートで絵本の配布開始



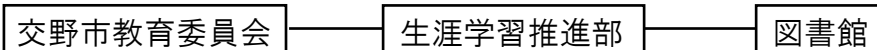
28年(2016)	9月	交野市図書館整備構想及び星田図書館整備計画の見直しについて(答申)
	12月	ぬいぐるみおとまり会開始
29年(2017)	3月	図書資料の貸出取扱要綱、交野市立図書館予約及びリクエストに関する要綱他、全要綱の全部改正、雑誌スポンサー制度実施要綱策定
		まちの図書館化事業開始(市内10か所設置)
		倉治図書館開館 20 周年記念事業(7・11・12・3 月)

2 施設等の概略

名 称	所在地・電話・FAX	面 積	開 館 時 間
倉治図書館	交野市倉治 6-9-20 Tel:072(891)1825 Fax:072(891)1811	973 m ²	火曜日 13:00~17:00 水~日曜日・祝日 10:00~17:00
青年の家図書室	交野市私部 2-29-1 Tel:072(893)4881 Fax:072(893)4892	271 m ²	火曜日 13:00~19:00 水~金曜日 10:00~19:00 土・日曜日・祝日 10:00~17:00
星田コミュニティセンター-図書室	交野市星田 1-49-5 Tel:072(895)2103 Fax:072(895)2103	62 m ²	火曜日 13:00~17:00 水~日曜日 10:00~17:00
第1児童センター(幾野)図書室	交野市幾野 2-6-1 Tel:072(893)1144 Fax:072(893)1144	227 m ²	火曜日 13:00~17:00 水~日曜日 10:00~17:00 *H29.4.1~10.1 まで改修工事(休館)
自動車文庫	図書館・室から離れた	市内 12 か所	水曜日または木曜日の午後

交野市の面積 25. 55k^m2(内半分は山地)
人口 77, 913人(平成29年3月末現在)

3 組織と職員配置 (平成 29 年 3 月末日現在)



図書館長(再任用) ⇒ 課長1人(司書) ⇒ 課長代理1人(司書)
⇒ 係長1人 ⇒ 主任3人(司書)

職員の配置

	職員数	非常勤	アルバイト職員
倉治図書館	3(3)	4(1)	3(3) 平日1人・土2人・日2人勤務
青年の家図書室	3(2)	2(2)	8(7) 平日2人・土4人・日3人勤務
星田コミュニティセンター-図書室	0	1(1)	2(2) 平日1人・土1人・日2人勤務
第1児童センター-図書室	0	1(1)	1(1) 土または日1人勤務

※再任用は非常勤に含める ※アルバイトの勤務はローテーションによる ※()は司書数



4 図書館の推移 (平成 24 年度～平成 28 年度)

(1) 図書館の利用状況等の推移 (平成 28 年度の詳細は P5～P10)

	単位	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
人口(3 月末)	人	78,051	78,114	77,928	77,943	77,913
全登録者数	人	25,676	25,416	25,079	24,687	24,222
実質登録者数(1 回以上利用した人数)	人	11,965	11,509	11,147	11,055	10,666
人口当り実登録者率	%	15.3	14.7	14.3	14.2	13.7
個人貸出数(広域含)	冊	484,807	460,687	441,117	472,770	466,857
実利用者一人当り貸出冊数	冊	40.5	40.0	39.6	42.8	43.8
個人・一般書貸出冊数(広域含)	冊	311,701	296,246	290,141	**2306,750	295,487
内)倉治図書館	冊	96,977	95,398	*194,721	101,236	99,927
内)青年の家図書室	冊	141,018	130,689	*1124,830	127,628	120,623
内)星田コミュニティセンター-図書室	冊	35,482	33,088	33,907	39,274	38,606
内)第1児童センター図書室	冊	32,090	30,976	30,578	32,103	30,517
内)自動車文庫	冊	6,134	6,095	6,105	6,509	5,814
個人・児童書貸出冊数(広域含)	冊	173,106	164,441	150,976	**2166,020	171,370
内)倉治図書館	冊	47,711	46,141	*143,121	48,543	52,445
内)青年の家図書室	冊	69,704	64,726	*155,745	57,156	59,401
内)星田コミュニティセンター-図書室	冊	25,771	24,922	25,416	31,849	31,807
内)第1児童センター図書室	冊	21,657	19,797	17,815	18,797	19,979
内)自動車文庫	冊	8,263	8,855	8,879	9,675	7,738
団体貸出数	冊	17,568	17,241	17,041	**318,311	18,106
蔵書冊数(雑誌含む)	冊	244,054	238,572	239,174	243,662	242,260
市民一人当り蔵書冊数	冊	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
一般書蔵書冊数	冊	138,199	134,689	135,783	138,938	138,273
内)倉治図書館(自動車文庫含)	冊	61,154	58,501	59,878	61,353	62,318
内)青年の家図書室	冊	43,682	44,546	44,632	44,864	45,251
内)星田コミュニティセンター-図書室	冊	10,097	10,064	10,315	10,766	11,086
内)第1児童センター図書室	冊	23,092	21,395	20,751	21,730	19,414
内)地域家庭文庫他一般	冊	174	183	207	225	204
児童書蔵書冊数	冊	103,196	101,220	100,717	101,360	100,733
内)倉治図書館(自動車文庫含)	冊	32,941	32,079	31,602	31,299	33,438
内)青年の家図書室	冊	20,465	20,056	20,039	20,475	21,448
内)星田コミュニティセンター-図書室	冊	10,510	10,577	10,548	10,770	10,865
内)第1児童センター図書室	冊	16,278	15,580	15,131	15,537	14,239
内)地域家庭文庫他一般	冊	23,002	22,928	23,397	23,279	20,743
雑誌蔵書冊数	冊	2,659	2,663	2,674	3,364	3,428
購入による受入冊数	冊	13,635	11,564	10,808	11,896	11,051
市民一人当り貸出冊数	冊	6.2	5.9	5.7	6.1	6.0
参) // 枚方市	円	9.6	9.2	9.0	9.0	—
参) // 寝屋川市	円	4.5	5.1	5.0	4.9	—
市民一人当り図書購入費	円	199.0	198.0	197.0	199.0	199.0
参) // 枚方市	円	137.0	137.0	144.0	144.0	—
参) // 寝屋川市	円	381.9	162.7	165.0	184.2	—
1冊当り図書貸出コスト	円	116.0	150.0	138.0	134.0	133.0
参) // 枚方市	円	236.0	237.0	273.0	267.0	—
参) // 寝屋川市	円	591.2	127.1	126.5	128.5	—
予約冊数	冊	39,883	40,120	39,987	46,334	47,284
内)WEB 予約	冊	8,662	10,129	11,421	20,743	24,764

※1：平成 26 年度より、倉治図書館で祝日開館を実施(青年の家図書館 20 年度実施)、青年の家図書室の夜間開室の拡大。
 ※2：平成 27 年度以降の増加は、貸出冊数の見直し及びインターネット予約の改善による。
 ※3：平成 27 年度以降の増加は、学校との連携強化や夏休期間の自動車文庫の幼稚園・保育園等への乗り入れ貸出による。



(2) 図書館の継続行事参加者等の推移 (平成 28 年度の詳細は P10~P13)

	単位	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
定例おはなし会参加人数(倉治)	人	104(20 回)	117(21 回)	124(21 回)	201(20 回)	255(22 回)
定例おはなし会参加人数(青年)	人	347(26 回)	228(25 回)	229(23 回)	257(22 回)	161(22 回)
おたのしみ会参加人数(倉治)	人	132(2 回)	152(2 回)	105(2 回)	121(2 回)	107(2 回)
おたのしみ会参加人数(武道)	人	151(2 回)	98(2 回)	70(2 回)	43(2 回)	73(2 回)
ビデオ上映会参加人数(倉治)	人	101(2 回)	54(2 回)	68(2 回)	55(2 回)	57(2 回)
ブンブン劇場参加人数(倉治・武道)	人	141(2 回)	118(2 回)	158(2 回)	127(2 回)	120(2 回)
ブックスタート絵本配布人数(保健)	人	読み聞かせ・講話・相談・絵本紹介(12 回)			201(4 回)	556(12 回)
職員出前講座参加人数	人	818(16 回)	580(18 回)	653(20 回)	550(18 回)	441(14 回)
訪問おはなし会(小学校)参加人数	人	1,380(5 回)	1,363(5 回)	1,094(6 回)	1,073(6 回)	711(4 回)
連続講座等の開催(倉治)	人	68 人(1 回) 恐竜教室	67 人(3 回) 子ども読書推 進活動支援員	146(4 回) 子ども読書推 進活動支援員	146(4 回) 学校図書館 地域ボランテ ィア連続講座	76(3 回) 学校図書館 地域ボランテ ィア連続講座
リサイクル・フェア参加数(倉治)	組	280	280	370	241	239
リサイクル・フェア譲与冊数	冊	4,177	5,674	6,007	4,811	5,144
小学校の図書館見学参加人数	人	824(7 校)	431(6 校)	524(5 校)	614(7 校)	641(9 校)
中学生職場体験受入人数	人	17(5 校)	18(5 校)	18(5 校)	18(5 校)	20(5 校)
合計参加者数	人	4,083	3,226	3,189	3,406	3,218

※倉治は倉治図書館、青年は青年の家図書室、武道は武道館、保健は保健福祉総合センター。

(3) 主な決算額の推移

(単位:円)

図書館費	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
1. 報酬	13,140,200	13,220,200	12,763,760	12,647,800	13,020,900
内)非常勤嘱託	13,140,200	13,141,200	12,450,760	12,568,800	12,872,400
7. 賃金	12,346,380	12,543,160	※115,936,000	15,703,260	16,897,279
8. 報償費	111,000	80,000	80,000	80,000	80,000
9. 旅費	15,400	15,095	15,950	34,180	26,340
11. 需用費	4,123,244	4,348,017	4,399,212	5,107,506	4,862,471
内)消耗品費	1,649,985	1,699,853	※11,999,971	2,256,191	2,548,400
内)雑誌新聞購入費	1,339,662	1,379,166	1,409,375	1,413,685	1,411,701
内)光熱水費	1,770,839	2,090,773	2,123,186	2,050,347	2,103,491
12. 役務費	3,981,928	4,097,475	3,974,465	3,692,846	3,477,216
内)電算関係保守料	2,843,820	2,843,820	2,757,525	2,262,978	2,138,400
内)電話料	1,015,939	1,039,003	1,107,557	1,061,943	1,053,483
13. 委託料	2,260,649	3,018,605	3,463,717	4,472,676	2,575,116
内)清掃委託	1,032,500	1,032,500	※22,186,581	1,310,400	1,310,400
内)エレベーター保守点検委託	787,500	787,500	810,000	810,000	810,000
14. 使用料及び賃借料	6,715,963	6,494,284	4,583,510	5,249,938	5,544,964
内)貸出管理機賃借料	4,907,700	4,907,700	3,073,155	3,741,993	4,821,060
内)新刊図書誌データ使用料	1,155,000	1,155,000	1,188,000	1,188,000	432,000
15. 工事請負費	0	※311,135,827	0	※4583,200	0
18. 備品購入費	15,524,085	15,697,108	16,547,836	16,485,282	16,457,768
内)図書購入費	15,499,935	15,499,813	15,322,916	15,499,932	15,499,898
19. 負担金、補助及び交付金	64,000	61,000	61,000	61,000	61,000
27. 公課費	7,600	62,400	0	62,400	0
合計	58,290,449	70,773,171	61,825,450	64,180,088	63,003,054
工事請負費を除く合計	58,290,449	59,637,344	61,825,450	63,596,888	63,003,054
時間外勤務手当(社会教育総務費)	623,486	739,961	※51,299,421	1,495,707	1,683,121
正職員数(司書、事務)	司 7 人、事 1 人	司 7 人、事 1 人	司 6 人、事 1 人	司 7 人	司 5 人、事 1 人

※1：平成 25 年度～平成 28 年度の賃金(アルバイト)及び需用費(消耗品費)の増加は、倉治図書館及び青年の家図書室の祝日開館と青年の家図書室の夜間開室及び学校図書館の整備事業費(平成 25 年度～平成 28 年度)を含むため。

※2：平成 26 年度の委託料(清掃委託料)の増加は、空調機のクリーニング委託を実施したため。

※3：平成 25 年度の工事請負費は、図書館の屋根改修工事及び空調設備工事による。

※4：平成 27 年度の工事請負費は、図書館受付の照明器具取替工事に伴う一部 LED 化。

※5：平成 26 年度からの時間外勤務手当の増加は、正規職員の減及び学校図書館支援事業等による。



5 図書館の利用状況等 (平成 28 年度)

(1) 利用統計

本の貸出冊数や図書館・室の延べ利用者数の年間集計。

	貸出冊数			貸出冊数(広域を含む)			広域のみ 貸出冊数
	一般	児童	合計	一般	児童	合計	
倉治図書館	93,467	49,277	142,744	99,927	52,445	152,372	9,628
青年の家図書室	117,615	58,015	175,630	120,623	59,401	180,024	4,387
星田コミュニティセンター図書室	38,229	31,636	69,865	38,606	31,807	70,413	548
第1児童センター図書室	30,007	19,914	49,921	30,517	19,979	50,496	575
自動車文庫	5,782	7,661	13,443	5,814	7,738	13,552	109
合計	285,100	166,503	451,603	295,487	171,370	466,857	15,247
	登録者数			利用者数			広域のみ 新規登録
	一般	児童	合計	一般	児童	合計	
倉治図書館	5,567	1,557	7,124	39,110	7,499	46,609	81
青年の家図書室	9,108	2,129	11,237	45,707	7,731	53,438	46
星田コミュニティセンター図書室	1,979	841	2,820	13,976	3,906	17,882	11
第1児童センター図書室	1,691	753	2,444	10,870	3,432	14,302	2
自動車文庫	327	270	597	1,771	991	2,762	2
合計	18,672	5,550	24,222	111,434	23,559	134,993	142

※Web での継続貸出冊数及び利用者数は、倉治図書館に含む。

(2) その他利用

	予約冊数	文献複写	新聞タイトル	雑誌タイトル	読書室利用
倉治図書館	4,183 冊	1,470 枚	5 紙	59 冊	—
青年の家図書室	10,795 冊	1,826 枚	5 紙	42 冊	6,619 人
星田コミュニティセンター図書室	4,110 冊	83 枚	—	7 冊	—
第1児童センター図書室	2,904 冊	64 枚	1 紙	12 冊	—
自動車文庫	528 冊	—	—	—	—
Web 予約	24,764 冊	—	—	—	—
合計	47,284 冊	3,443 枚	11 紙	120 冊	6,619 人

(3) 団体貸出

学校や会社等、登録団体単位で貸出を実施している。小学校では、学級文庫や調べ学習等に利用。

団体	貸出冊数	団体	貸出冊数	団体	貸出冊数
市立幼稚園	900	私立保育園・幼稚園	2,463	市関係	4,872
市立小学校	4,573	地域家庭文庫	494	その他	4,062
市立中学校	138	児童会	604	合計	18,106

(4) 録音図書 (DAISY、カセットテープ) 借受点数

主に視覚障がい者からの要望を受けて、他市図書館等から録音図書を借受けている。

相手先	借受数
旭川盲人福祉センター旭川点字図書館	1
浜松市立城北図書館	4
日本ライトハウス情報文化センター	2
四條畷市立四條畷図書館	20
愛媛県視聴覚福祉センター点字図書館	1
合計	28



(5) 広域事業（北河内地区公共図書館の広域利用事業）

平成 14 年 10 月より、北河内の市民（市内に在学・在勤者を含む）が、7 市全ての図書館で本を借りることができる広域利用事業を行っている。（横軸は他市から借りた数、縦軸は他市へ貸した数）

① 平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月 広域貸出冊数

登録館/住民	守口市	枚方市	寝屋川市	大東市	門真市	四條畷市	交野市	その他	合計
守口市		833	4,774	63	10,249	258	119	12,119	28,415
枚方市	578		17,183	730	697	297	28,952	1,284	49,721
寝屋川市	5,758	15,146		285	5,958	4,014	6,287	481	37,929
大東市	1,044	1,350	5,783		26,761	19,485	3,582	319	58,324
門真市	32,181	1,903	4,158	301		740	237	13	39,533
四條畷市	304	796	12,926	4,168	1,495		8,122	180	27,991
交野市	-	13,724	899	51	462	89		22	15,247
合計	39,865	33,752	45,723	5,598	45,622	24,883	47,299	14,418	257,160

② 平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月 登録者のうち実際に利用した人数

登録館/住民	守口市	枚方市	寝屋川市	大東市	門真市	四條畷市	交野市	その他	合計
守口市		39	142	5	1,441	8	7	277	1,919
枚方市			(28年度途中、システムリプレイスのため不明)						
寝屋川市	160	399		11	149	87	89	9	904
大東市	20	39	144		732	465	98	8	1,506
門真市	759	41	130	17		23	11	4	985
四條畷市	8	29	309	135	33		158	4	676
交野市	0	365	38	3	2	6		2	416
合計	947	912	763	171	2,357	589	363	304	6,406

(6) 相互貸借（全国規模）

図書館未所蔵の資料を図書館が相互に借受けて利用者に資料提供する協力業務。

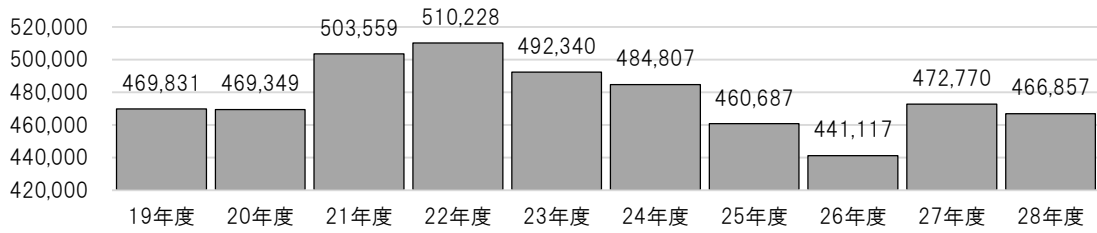
	相手先	借受冊数	貸出冊数
北河内	枚方市	223	14
	寝屋川市	244	22
	門真市	77	54
	四條畷市	150	68
	大東市	155	9
	守口市	13	85
	大阪府内	2,059	48
大阪府内	大阪府	2,059	48
	大阪市	326	19
	能勢町	0	12
	豊能町	2	6
	池田市	5	35
	箕面市	148	6
	豊中市	9	9
	吹田市	8	12
	摂津市	1	2
	茨木市	205	3
	高槻市	2	25
	島本町	1	18
	東大阪市	9	79
	八尾市	6	23
	柏原市	1	33
	松原市	0	3
	羽曳野市	2	24
	藤井寺市	1	17
	富田林市	1	13
	大阪狭山市	0	36

	相手先	借受冊数	貸出冊数
大阪府内	河内長野市	17	111
	太子町	0	2
	河南町	0	4
	堺市	352	11
	高石市	1	5
	和泉市	8	53
	岸和田市	7	15
	貝塚市	1	2
	泉佐野市	0	24
	熊取町	3	30
	泉南市	1	5
	阪南市	2	17
	大阪府外	愛知県	1
三重県		6	0
滋賀県		1	0
京都府		5	4
奈良県		0	8
兵庫県		0	1
岡山県		4	0
広島県		1	0
愛媛県		1	0
佐賀県		0	2
他	国立国会図書館	1	0
	大阪府立大学	2	0
	国立三重大学	8	0
合計		4,070	969



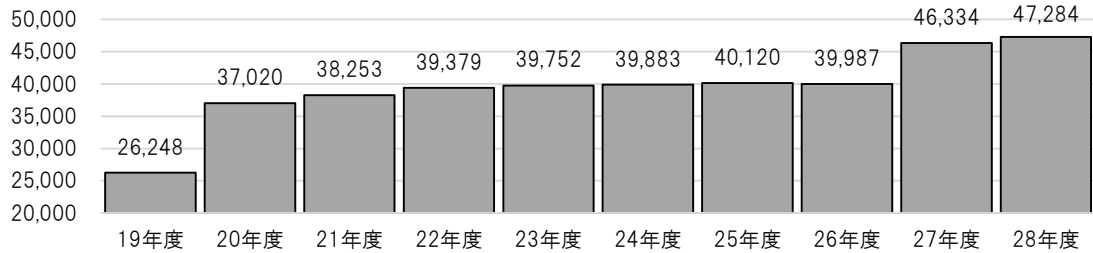
(7) 貸出冊数の推移

貸出冊数は、平成 22 年度の 510,228 冊をピークに減少している。尚、平成 27 年度の増加は、本の貸出制限を 10 冊から 15 冊に見直したことやWEB予約の改善等による。



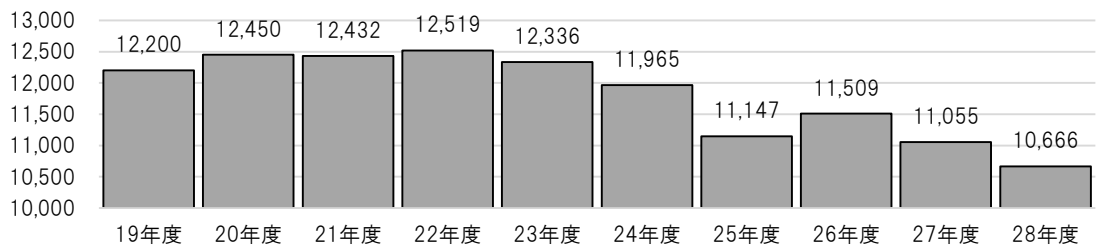
(8) 予約冊数の推移

平成 27 年度の増加は、貸出制限の見直しに加えて、WEB予約の改善等による。



(9) 実質登録者数の推移

当該年度中に 1 回以上の図書館利用（貸出）のあった登録者の推移。22 年度をピークに減少へ。



(10) 自動車文庫ステーション別利用統計

主に図書館・室から離れた地域の市民に対する全域サービスを目指し、下表のとおり市内 12 か所のステーションを隔週で巡回している。

ステーション名	利用者数	貸出冊数	曜日	時間
ゆうゆうセンター前	66	401	水	13:15～13:45
私市山手ちびっこ広場前	304	1,901		14:15～15:00
星田西体育施設前	456	2,119		15:30～16:30
郡津駅前(松塚公園)	204	1,002	水	13:45～14:45
磐船駅北1号公園	526	1,724		15:00～15:30
藤が尾	217	946		15:45～16:30
星田会館前	39	278	木	13:30～14:00
妙見坂(松下中央児童公園)	63	301		14:15～15:15
南星台公園	230	1,189		15:30～16:30
妙見東(中公園北)	237	1,451	木	13:30～14:00
星田山手自治会館前	146	748		14:30～15:15
星田山手1丁目	274	1,503		15:30～16:30
合計	2,762	13,563		



(11) 蔵書統計

本年度の本の受入冊数（購入冊数と寄贈冊数）及び年度末の蔵書冊数を示す。

	受 入 冊 数				蔵 書 冊 数			
	一般書	児童書	雑誌	合 計	一般書	児童書	雑誌等	合 計
倉治図書館(自動車文庫含む)	2,802 <2,675>	1,338 <1,310>	641 <579>	4,781 <4,564>	62,318 [46,668]	33,438 [21,403]	2,191 [1,482]	97,947 [69,553]
青年の家図書室	2,478 <2,383>	1,181 <1,108>	486 <445>	4,145 <3,936>	45,251 [37,698]	21,448 [19,694]	1,075 [1,075]	67,774 [58,467]
星田コミュニティセンター図書室	1,152 <1,126>	530 <525>	66 <53>	1,748 <1,704>	11,086 [9,215]	10,895 [10,170]	147 [147]	22,128 [19,532]
第1児童センター図書室	888 <864>	851 <708>	122 <122>	1,861 <1,694>	19,414 [16,586]	14,239 [13,915]	15 [15]	33,668 [30,516]
地域家庭文庫	18 <18>	334 <334>	0	352 <352>	193	14,189	0	14,382
その他(団体等)	0	0	0	0	11	6,350	0	6,361
合計	7,338 <7,066>	4,234 <3,985>	1,315 <1,199>	12,887 <12,250>	138,273 [110,167]	100,559 [65,182]	3,428 [2,719]	242,260 [178,068]

< >内は購入冊数

[]内は開架*冊数

*開架は、図書館のオープンスペース。入りきらない蔵書は閉架(書庫)に保管し必要に応じて利用している。

(12) 分類別蔵書統計(日本十進分類法による)

本をジャンル別に分類し、図書館・室毎にバランス良く配置している。

		倉治図書館 (自動車文庫、 その他含む)	青年の家 図書室	星田コミュニ ティセンター 図書館	第1児童 センター 図書室	地域家 庭文庫	合計	比率 (%)
一 般 書	00 総記*	1,558	1,193	164	179	40	3,134	2.3
	10 哲学	2,316	1,855	450	719	4	5,344	3.9
	20 歴史	6,791	4,783	815	1,123	3	13,515	9.8
	30 社会科学	8,634	6,187	1,141	1,619	26	17,607	12.7
	40 自然科学	4,150	2,869	725	1,088	3	8,835	6.4
	50 技術、工学	6,289	4,670	1,834	1,643	3	14,439	10.4
	60 産業	2,316	1,538	412	457	4	4,727	3.4
	70 芸術、美術	4,997	3,703	705	1,121	25	10,551	7.6
	80 言語	1,012	836	141	228	2	2,219	1.6
	90 文学	24,266	17,617	4,699	11,237	83	57,902	41.9
	計	62,329	45,251	11,086	19,414	193	138,273	100.0
児 童 書	絵本	17,329	7,602	4,504	4,625	7,864	41,924	41.7
	読み物	13,286	7,785	3,862	5,558	4,362	34,853	34.7
	その他	9,173	6,061	2,529	4,056	1,963	23,782	23.6
	計	39,788	21,448	10,895	14,239	14,189	100,559	100.0
雑誌等		2,191	1,075	147	15	0	3,428	—
合計		104,308	67,774	22,128	33,668	14,382	242,260	—

*総記は、一つの特定分野には分類できない百科辞典などが、ここに分類される。



(13) 統計指標

① 基本実績(平成 28 年度)

人口	77,913人(平成 29 年 3 月末)
全登録者数 ^{※1}	24,222人
実質登録者数 ^{※2}	10,666人
正職員数(再任用除く)	6人
個人貸出冊数	466,857冊
団体貸出冊数	18,106冊
蔵書冊数	242,260冊
購入による受入冊数	11,051冊
図書購入費	15,499,898円
図書館費	64,686,175円

※1. 図書の貸出カードの有効期限は3年間であり、更新手続きがないと3年を過ぎた年度末に抹消している。

※2. 実質登録者数とは、平成28年度内に1回以上貸出利用したものをいう。

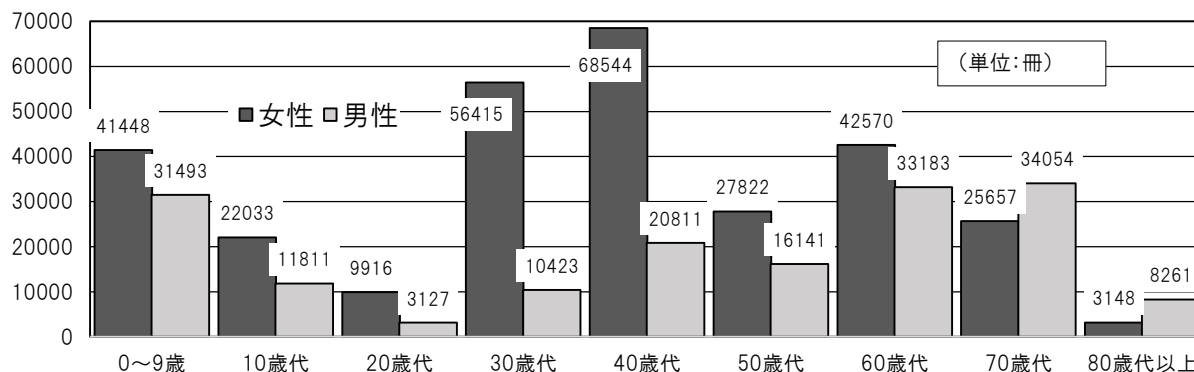
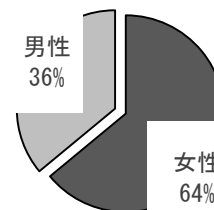
② 実績比率(平成 28 年度)

全登録率	全登録者数/人口×100	31.1(%)
実質登録率	実質登録者数/人口×100	13.7(%)
実質登録者一人当たりの貸出冊数	個人貸出冊数/実質登録者数	43.8冊
市民一人当たりの貸出冊数	個人貸出冊数/人口	6.0冊
市民一人当たりの蔵書冊数	蔵書冊数/人口	3.1冊
市民一人当たりの図書購入費	図書購入費/人口	199円
市民一人当たりの図書館費	図書館費/人口	830円
職員一人当たりの奉仕人口	人口/職員数	12,986人
職員一人当たりの貸出冊数	貸出冊数(個人・団体)/職員数	80,827冊
購入図書の平均単価	図書購入費/購入による受入冊数	1,403円
蔵書回転率	貸出冊数(個人・団体)/蔵書冊数	2.0回
一冊当たりの貸出コスト	図書館費/貸出冊数(個人・団体)	133円
市民一人当たりのサービス効果	[貸出冊数(個人・団体)×購入図書平均単価-図書館費]/人口	7,903円

(14) 平成 28 年度 性別・年齢別の貸出冊数

女性の貸出冊数は図書館全体の64%、男性の貸出冊数は36%、女性の30~40歳代の貸出冊数は全体の27%を占めている。

平成22年度以降の傾向では、子育て世代の女性の就労機会の増加などから、30~40歳代女性の図書館離れが進み、この世代の貸出冊数減少が、図書館全体の貸出冊数を引き下げていると思われる。



**(15) 時間帯別図書館・室利用状況（平均貸出冊数）**

（単位：冊）

利用時間帯	10~11	11~12	12~13	13~14	14~15	15~16	16~17	17~18	18~19	1日
倉治図書館	52.2	64.4	43.3	52.4	66.1	71.9	83.2	—	—	438.6
青年の家図書室	73.8	82.3	67.7	62.6	76.4	79.8	88.3	36.1	27.7	595.4
星田コミュニティーセンター図書室	32.7	32.3	22.5	28.0	36.2	38.4	51.0	—	—	245.1
第1児童センター図書室	19.4	24.6	17.6	20.9	24.5	28.0	38.8	—	—	175.2

6 年間行事（平成 28 年度）**(1) おはなし会** 主に、乳児～小学校中学年生及び保護者を対象に開催。

日時	実施場所	実施回数	参加人数	内容
第2・4水曜日 15:30～	倉治図書館児童コーナー	年 21 回	229 人	絵本の読み聞かせ 手遊びなど
第2・4金曜日 15:30～	青年の家図書室児童コーナー	年 21 回	153 人	
28 年 4 月 23 日(土) 15:30～	倉治図書館児童コーナー	1 回	26 人	子ども読書の日 特別おはなし会
	青年の家図書室児童コーナー	1 回	8 人	

(2) おたのしみ会 主に、幼児～小学校中学年生及び保護者を対象に開催。

日時	実施場所	参加人数	内容
28 年 7 月 27 日(水) 14:00～15:00	倉治図書館 2階 視聴覚室	75 人	おはなし会なつのスペシャル ・手遊び ・読み聞かせ ・おはなし ・ペープサート ・工作
28 年 12 月 22 日(木) 14:00～15:00		32 人	おはなし会ふゆのスペシャル ・読み聞かせ ・ペープサート ・紙芝居 ・工作 ・手遊び
28 年 8 月 19 日(金) 14:00～15:00	武道館2階 作法室	40 人	なつのおたのしみ会 ・手遊び ・読み聞かせ ・大型絵本 ・工作
28 年 12 月 27 日(火) 14:00～15:00		33 人	ふゆのおたのしみ会 ・手遊び ・読み聞かせ ・大型絵本 ・工作

(3) ビデオ上映会 主に、幼児～小学校中学年生を対象に開催。

日時	実施場所	参加人数	内容
28 年 8 月 23 日(火) 14:00～14:40	倉治図書館 2階視聴覚室	18 人	夏休みビデオ上映会 日本おとぎ話3作 かぐやひめ他
29 年 3 月 28 日(火) 14:00～14:40		39 人	春休みビデオ上映会 日本おとぎ話3作 はなさかじいさん他

(4) プンブン劇場 主に、幼児～小学校中学年生を対象に開催。

日時	実施場所	参加人数	内容
29 年 2 月 12 日(日) 14:00～15:00	倉治図書館 2階視聴覚室	66 人	演者：人形劇団「おい～で」 演題：人形劇「ばけくらべ」、うたあそび他
29 年 3 月 29 日(水) 14:30～15:30	武道館2階 作法室	54 人	演者：おなはしデュオ「くみどり」 演題：おはなし組木「おおきなかぶ」他



(5) 連続講座の開催

毎年、テーマや対象を変えて連続講座を開催している。

○ 学校図書館・地域ボランティア連続講座

日時	実施場所	参加人数	内容
28年9月21日(水) 10:00~12:00	倉治図書館 2階視聴覚室	44人	講師:土居安子氏(大阪国際児童文学振興財団) 内容:絵本を知る・楽しむ~子どもと絵本の出会いのために~
28年11月30日(水) 10:00~12:00		14人	講師:奥田智子氏、和歌真維氏(交野市立図書館スタッフ) 内容:本の修理と装備
29年1月27日(金) 12:30~14:00		18人	内容:学校図書館司書の活動報告及び情報提供・意見交換
29年1月27日(金) 14:35~15:20	倉治小学校	—	内容:学校図書館アドバイザーの図書授業見学
29年2月27日(月) 14:40~17:00	郡津小学校	—	講師:白江佐知子氏(郡津小学校教諭) 内容:授業見学、学校図書館の活用方法ほか

(6) リサイクル・フェア開催

日時	実施場所	参加人数	内容
(団体向) 29年3月11日(土) 10:00~12:00	倉治図書館 2階視聴覚室	20団体	除籍※した図書館資料などの有効利用を図るため、市民・団体等を対象にリサイクル・フェアを開催した。 譲与冊数:5,144冊
(一般向) 29年3月12日(日) 10:00~13:00		239組	

※毎年1万冊以上の本を新たに受け入れる(購入等)にあたり、古い本の中から利用頻度や利用価値の少ない本を選び処分している。

(7) 高齢者・視覚障がい者サービス

① 青年の家図書室大活字図書コーナーの充実

平成24年3月1日より設置 (蔵書総数:371冊 本年度受入冊数:33冊)

② 対面朗読

日時	実施場所	実施回数	内容
第2・4月曜日 10:00~12:00 13:10~15:00 毎週火曜日 10:00~12:00	青年の家図書室 閲覧室	年45回	朗読グループ「あい」 目の不自由な方へ対面朗読

(8) 図書のテーマ展示

乳幼児から小学生を対象に、毎月テーマを決めて児童コーナー等にテーマ展示を実施した。

	倉治図書館	青年の家	星田コミュニティー	第1児童センター	自動車文庫
4月	ほん	この本よんでおおきくなった	むかしばなし	はる	パン
5月	おかあさん	赤ちゃんの本	しぜん	しよくぶつ	たび
6月	おとうさん	おりがみ・あやとりの本	おりがみ・きりがみ・あやとり	スポーツ	とけい
7月	スポーツ	夏休みに役立つ本	夏休みに役立つ本	夏休みに役立つ本	おぼけ
8月	やま				—
9月	なまえ	おじいちゃんとおばあちゃん	どうぶつ	おしごと・お手伝いの本	つき
10月	ハロウィン	おぼけの本	のりもの	しかけえほん	てがみ
11月	おんがく	むかしばなし	かぞく	やさい	かいじゅう
12月	クリスマス	クリスマスの本	クリスマスの本	ふゆ	ゆき
1月	とり	ふゆの本	ふゆの本		—
2月	おやつ	とりの本	たべもの	ようかい	おひさま
3月	かず	はるの本	はるの本	はる	くつ



(9) 職員出前講座

図書館では、地域団体からの依頼に基づいて、おはなし会や読書相談を実施した。

実施日	講座名	場所	内容
	依頼団体名	参加人数	
28年 5月25日 (水)	おはなし会(子育てサロン)	幾野集会所	おはなし会(手遊びと絵本の読み語りなど)以下「おはなし会」、読書相談
	郡津小学校区福祉委員会	11人	
5月26日 (木)	おはなし会	青年の家図書室	おはなし会
	私部保育園	49人	
5月26日 (木)	おはなし会(子育てサロン)	私部会館	おはなし会、読書相談
	交野小学校区福祉委員会	26人	
6月23日 (木)	おはなし会(子育てサロン)	倉治公民館	おはなし会、読書相談
	倉治小学校区福祉委員会	18人	
9月7日 (水)	「図書館司書さんのおすすめ絵本」(つどいの広場)	ゆうゆうセンター3階運動療法室	おはなし会、読書相談
	子育て支援課	16人	
9月8日 (木)	ぼらりすひろば(つどいの広場)	幾野会館	おはなし会、読書相談
	ぼらりす	14人	
10月18日 (火)	子育て講座「絵本の楽しみ方・選び方」	交野市地域子育て支援センター	おはなし会、読書相談
	交野市地域子育て支援センター	20人	
11月17日 (木)	おはなし会(子育てサークル)	ゆうゆうセンター2階プレイ	おはなし会、読書相談
	げんきつず☆まみい	45人	
11月18日 (金)	おはなし会(子育てサロン)	星田西3丁目集会所	おはなし会、読書相談
	旭小学校区福祉委員会	47人	
12月1日 (木)	おはなし会	青年の家図書室	おはなし会
	私部保育園	50人	
29年 1月19日 (木)	おはなし会(地域子育て支援拠点事業)	星田地域子育て支援センター	おはなし会、読書相談
	星田地域子育て支援センター	28人	
2月22日 (水)	おはなし会	倉治図書館	おはなし会
	倉治保育園	48人	
3月1日 (水)	おはなし会	青年の家図書室	おはなし会
	私部保育園	50人	
3月16日 (木)	おはなし会(子育てサロン)	郡津公民館	おはなし会、読書相談
	郡津小学校区福祉委員会	30人	

(10) 刊行物

図書館独自で刊行物を作成し、利用促進等に向けて配布した。

タイトル	発行	部数	配布先等
「交野市立図書館要覧」平成28年度版(平成27年度統計)	年1回12月	約100部	府・他市図書館等
「図書館カレンダー」	毎月	約300部	図書館窓口
「図書館利用案内」「インターネット利用案内」	随時	約500部	図書館窓口、まちの図書館
「いっしょによんで 赤ちゃんと」	年度当初	約650部	4か月健診時等
「いっしょによんで ~2歳から楽しめる絵本リスト」	年度当初	約700部	保育園・幼稚園等



(11) ブックスタートの取組み

“すべてのあかちゃんに絵本のすばらしさを”を理念に、乳幼児と保護者を対象とした図書館サービスの一層の拡充をはかるため、健康増進課及び文庫連絡会と協力して実施した。

日時	実施場所	実施回数	内容
4か月児健診時	保健福祉 総合センター	年 12 回	・絵本 556 冊配布 ・読み聞かせや赤ちゃん絵本についての 講話 ・絵本の読み聞かせ ・読書相談・図書館利用案内、絵本紹介冊子「いっしょによ んで、赤ちゃん」と等

7 学校等への支援と連携

(1) 小学校

訪問おはなし会や図書館見学のほか、図書館の司書職員が選書し団体貸出などを行った。

① 訪問おはなし会

実施日	学校名	学年・人数	場所	内容
28年 5月17日(火)	藤が尾小学校	1年・41人 2年・57人 3年・63人	ランチルーム	手遊び、読み語り、 本の紹介、エプロン シアターなど
5月18日(水)	藤が尾小学校	4年・60人 5年・51人 6年・77人	ランチルーム	手遊び、読み語り、 本の紹介、エプロン シアターなど
6月2日(木)	星田小学校	1年・43人 2年・74人 3年・58人	ランチルーム	手遊び、読み語り、 本の紹介、エプロン シアターなど
6月3日(金)	星田小学校	4年・61人 5年・59人 6年・67人	ランチルーム	手遊び、読み語り、 本の紹介、エプロン シアターなど

② 図書館見学

実施日	学校名	学年・人数	場所	内容
28年 5月31日(火)	長宝寺小学校	2年・25人 (うち引率2人)	青年の家図書室	生活科学習、室内見学及びイン タビューなど
6月23日(木)	倉治小学校	2年・111人 (うち引率4人)	倉治図書館	館内見学、質疑応答 読み聞かせなど
11月16日(水)	旭小学校	3年・63人 (うち引率2人)	青年の家図書室	室内見学、質疑応答 読み聞かせなど
29年 2月8日(水)	長宝寺小学校	3年・34人 (うち引率2人)	青年の家図書室	室内見学、質疑応答 読み聞かせなど
2月22日(水)	倉治小学校	3年・128人 (うち引率4人)	倉治図書館	館内見学など
2月23日(木)	藤が尾小学校	3年・67人 (うち引率4人)	青年の家図書室	室内見学、質疑応答 読み聞かせなど
2月24日(金)	妙見坂小学校	3年・65人 (うち引率2人)	倉治図書館	館内見学、質疑応答 読み聞かせなど
2月28日(火)	交野小学校	3年・86人 (うち引率5人)	青年の家図書室	室内見学、質疑応答 など
3月9日(木)	星田小学校	3年・62人 (うち引率4人)	星田コミュニティー センター図書室	館内見学、質疑応答 読み聞かせなど



(2) 中学校の職場体験学習・図書館実習等

実施日	事業名	人数	場所	内容
28年8月 4日(木) 5日(金)	「平成28年度交野 市小・中学校社会 体験研修」	中学校教員2人	倉治図書館・青年 の家図書室	カウンター業務、おはなし会など (教育委員会学校教育部指導課 より依頼)
28年10月 20日(木) 21日(金)	「職場体験学習」	第四中学校 (2年生)4人	倉治図書館・青年 の家図書室・自動 車文庫	カウンター業務など
28年10月 25日(火) 26日(水)		関西創価中学校 (2年生)4人		
28年10月 27日(木) 28日(金)		第三中学校 (2年生)4人		
29年1月 19日(木) 20日(金)		第一中学校 (2年生)4人		
29年1月 26日(木) 27日(金)		第二中学校 (2年生)4人		

(3) 団体貸出(学校等)の推移

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
市立幼稚園	1,327	357	480	153	900
市立小学校	4,998	4,386	3,958	5,356	4,573
市立中学校	0	0	137	178	138
市内高校	1,606	525	0	33	0
私立保育園・幼稚園	その他に含む	その他に含む	1,605	*2,646	2,463
地域家庭文庫	498	547	491	442	494
児童会	455	782	789	1,020	604
市関係	327	3,054	4,264	4,610	4,872
その他	8,357	7,590	5,317	3,873	4,062
合計	17,568	17,241	17,041	18,311	18,106

※平成27年度からの増加は、自動車文庫の乗り入れによる。

(4) 幼稚園・保育園への自動車文庫「ブンブン号」乗り入れ(平成27年度から実施)

実施日	幼稚園・保育園	貸出冊数
28年7月27日(水)	第2きんもくせい保育園	45冊
	ぼっかぼか7丁目保育園	57冊
28年8月3日(水)	倉治保育園	59冊
28年8月5日(金)	あさひ幼児園	97冊
28年8月10日(水)	くらやま幼児園	77冊
28年8月25日(木)	ふじが丘保育園・ふじがお幼稚園	109冊
	私部保育園	49冊

(5) 絵本紹介冊子の作成と配布

絵本紹介冊子「いっしょによんで～2歳から楽しめる絵本リスト～」を作成し市内公私立保育園・幼稚園(3歳児クラス)に合計約700部配布。

(6) 学校図書館支援事業(平成25～28年度)

学校図書館の活性化のため、図書情報のデータベース化と蔵書の整理等の環境整備を行った。

実施年度	25年度	26年度	27年度	28年度
小学校	星田・妙見坂	倉治・長宝寺・旭	交野・郡津	岩船・藤が尾
中学校	第二中	第三中	第一中	第四中

※私市小学校は、平成24年度以前に独自整備済み。



8 関係ボランティア団体等の活動と連携

(1) 地域家庭文庫

子どもたちに「良い本を！良い読書環境を！」を願い、本の貸出・おはなし会・読み聞かせ等の活動を市制施行前から実施されている。

平成 27 年 12 月からブックスタート^{※P13}への協力と併せて地域家庭文庫の周知活動を実施。

① 地域家庭文庫名簿（平成 28 年 4 月現在）

文庫名	所在地	世話人	活動曜日	時間帯
天野が原第一文庫	さくら丘自治会館	26	水	14:30～16:30
えんがわ文庫	天野が原4丁目集会所	10	土	14:00～16:00
きらきら文庫	妙見東自治センター	6	木	15:00～17:00
星田山手文庫 [※]	星田山手自治会館	4	第1・3土	14:00～16:00
妙見坂文庫	妙見坂自治会館ふれあい	6	月	14:30～16:30
森なかよし文庫	森区民ホール	6	土・第1月	14:00～15:30・他

※星田山手文庫については、29年3月を以て終了された。

② 児童書等の貸出冊数

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
天野が原第一文庫	856	960	1,339	1,589	1,575
えんがわ文庫	2,195	1,601	1,338	1,279	795
きらきら文庫	225	408	245	291	283
星田山手文庫	233	340	272	236	110
妙見坂文庫	970	1,885	1,600	1,655	1,970
森なかよし文庫	418	452	440	574	848
合計	4,897	5,646	5,234	5,624	5,581

③ かたの子ども文庫連絡会(昭和 49 年結成)主催の読書会等(図書館共催)

ストーリーテリング研修会 [※]	4月6日(水)、7月12日・11月8日・2月14日(火)
読書会	6月14日・9月13日・12月13日・3月14日(火)

※子どもに語るお話を覚えて発表し話し合う。

(2) おはなしぐるーぷ KIRARA

絵本の読み語りを主として、子どもの心の成長や親子のコミュニケーションが豊かになることを願い、平成 16 年から活動されている。

① 図書館事業への協力活動

事業名	場所	実施回数
おはなし会スペシャル	倉治図書館	2回/年
おはなし会	青年の家	10回/年

② 主催事業(図書館共催)

事業名	参加者	場所	開催日
「えほんのひろば」	123人	倉治図書館 視聴覚室	10月14・15・16日 (金土日)
午前:絵本作家 こしだミカさんといっしょにカタチいろいろ絵本をつくらう 午後:こしだミカさんをかこんで (倉治図書館 20周年記念事業)	午前:43人 午後:16人	倉治図書館 視聴覚室	7月31日(日)
五人囃子(ばやし)の方々の語りによろおはなし会 (倉治図書館 20周年記念事業)	27人	倉治図書館 視聴覚室	11月13日(日)



(3) 朗読グループ あい

目の不自由な方、通常の活字による読書ができない方へ音訳ボランティア活動をされています。
 青年の家図書室で対面朗読など視覚障がい者の支援活動を実施されてる。
 視覚障がい者より、リクエストのあった録音資料の作製を委託した。

	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
対面朗読実施回数	48 回	51 回	52 回	54 回	45 回

(4) 学校図書館ボランティア

各小中学校で読み聞かせ活動を主としたボランティアは、平成 13 年に市内の先駆けとなる「旭小学校図書活動応援隊」が発足し、続いて平成 21 年に私市小学校で「きさいちおはなしばたけ」が発足した。その後、各小中学校で読み聞かせ活動を主としたボランティアが結成された。

項目	28 年度の主な活動等(各小中学校で内容は異なる)
読み聞かせ活動	月 1 回～週 1 回 授業前の朝の読み聞かせ
学校図書館の支援活動	本の整理、本の修理、貸出の応援、開館時の子どもの見守り、本フェスタの開催等
ボランティアの構成	主に保護者と保護者OBで構成、一部で地域住民が参加
市図書館からの支援	学校図書館・地域ボランティア連続講座を 5 回実施し学校図書館の活用情報等を提供 読み聞かせ絵本の選書相談等

9 第 2・3 次交野市子ども読書活動推進計画 (平成 27～31 年度) に基づく主な取組み

(1) 幼稚園・保育園に自動車文庫の乗り入れ (平成 28 年度新規事業)【再掲】

実施日	幼稚園・保育園	貸出冊数
28 年 7 月 27 日(水)	第 2 きんもくせい保育園	45 冊
	ぼっかぼか 7 丁目保育園	57 冊
28 年 8 月 3 日(水)	倉治保育園	59 冊
28 年 8 月 5 日(金)	あさひ幼児園	97 冊
28 年 8 月 10 日(水)	くらやま幼児園	77 冊
28 年 8 月 25 日(木)	ふじが丘保育園・ふじがお幼稚園	109 冊
	私部保育園	49 冊

(2) 絵本紹介冊子配布【再掲】

絵本紹介冊子「いっしょによんで～2歳から楽しめる絵本リスト～」を市内私立保育園・幼稚園
 (3歳児クラス)に合計約 700 部を作成し配布した。

(3) ブックスタートの取組み【再掲】

“すべてのあかちゃんに絵本のすばらしさを”を理念に、4か月児健診時に絵本の配布を実施。

	27 年度 12 月から開始	28 年度
配布冊数	201 冊(4 回)	556 冊(12 回)

(4) ぬいぐるみおとまり会の開催 (平成 28 年度新規事業)

子どもたちのお気に入りのぬいぐるみが、図書館で一晩を過ごす催し。
 平成 28 年 12 月 18 日(日) 参加者 9 組



10 まちの図書館化事業（平成 28 年度新規事業）

交野市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び市長戦略の取組み。（平成 28～30 年度）
地域の読書活動とコミュニティーの促進。書棚の無償貸与、リサイクル本の無償譲渡。

分類	28 年度
公共施設	市役所別館、青年の家、保健福祉総合センター、総合体育施設
地域(区)	星田会館、さくら丘自治会館(天野が原町)、森区民ホール、倉治いこいの郷
民間事業者	近畿大阪銀行、枚方信用金庫

11 倉治図書館開館 20 周年記念事業

倉治図書館開館 20 周年を記念し下記の事業を実施した。

事業内容	参加者	場所	開催日
絵本作家“こしだミカさん”といっしょにカタチいろいろ絵本をつくろう “こしださん”をかこんで【再掲】 おはなしぐるーぶ KIRARAと共催	午前:43 人 午後:16 人	倉治図書館視聴 覚室	7 月 31 日 (日)
五人囃子(ばやし)の方々の語りによるおはなし会【再掲】 おはなしぐるーぶ KIRARAと共催	20 人	倉治図書館視聴 覚室	11 月 13 日 (日)
ぬいぐるみおとまり会の開催【再掲】 子どもたちのお気に入りのぬいぐるみが、図書館で一晩を過ごす催し	9 組	倉治図書館	12 月 18 日 (日)
児童文学作家“高田 桂子氏”講演会 「昔話の“おもしろさ”を探そう！ — 妖怪を探して『遠野物語』の世界へ —	41 人	倉治図書館視 聴覚室	3 月 25 日 (土)

12 交野市図書館協議会

平成 28 年 6 月 3 日(金) 15:00~16:30 出席委員 10 人

- 案件 (1) 平成 27 年度事業報告について
(2) 平成 28 年度事業計画について
(3) 第 2・3 次交野市子ども読書活動推進計画の進捗状況について
(4) 交野市図書館整備構想及び星田図書館整備計画の見直しについて(諮問)

平成 28 年 9 月 30 日(金) 15:00~16:30 出席委員 11 人

- 案件 (1) 交野市図書館整備構想及び星田図書館整備計画の見直しについて(答申)

交野市図書館協議会委員名簿

分野	氏名		
学識経験者	澤田 種治(会長)	今堀 太逸	山岡 直子
社会教育関係者	中嶋 智子(副会長)	石倉 英子	島川 繁実
	堤 真知子	花山 駒市	山本 ツヤ
家庭教育関係者	大國 陽子	堀田 智子	
学校関係者	伊賀 治	岸本 秀樹	宮本 憲武

※会長、副会長以外は 50 音順。敬称略。



13 地域資料

図書館では、交野市に関する地域資料を、網羅的に収集し主に倉治図書館2階の地域資料コーナーに整理している。

(1) 交野市の歴史や現状に関する資料

① 交野市刊行物(主な所蔵)

刊行物名	所蔵年度	所管課
交野町・交野市史	昭和 38 年度から	交野市
一般会計予算書	平成 8 年度から	財務課
事務事業概要	昭和 63 年度から	
歳入歳出決算書	昭和 51 年度から	会計室
交野市統計時報	昭和 57 年度～平成 16 年度	政策調整課
議会議事録	昭和 58 年 12 月から	議会事務局
交野市総合計画	昭和 48 年から	交野市
交野市防災計画	平成 2 年から	交野市防災会議
交野の環境	平成 9 年から	環境衛生課
交野市地域福祉計画	平成 18 年から	福祉総務室
交野市埋蔵文化財発掘調査概要	昭和 62 年度から	交野市教育委員会

② 関係団体等刊行物(主な所蔵)

刊行物名	所蔵年度	発行等
社協だより	平成 3 年から	交野市社会福祉協議会
ボランティア通信 なかま	平成 12 年から	交野市ボランティアセンター
交野が原	昭和 51 年から	金堀 則夫 交野が原発行所
地域文化誌 まんだ	昭和 52 年～平成 18 年	瀬川 芳則 まんだ編集部

(2) 交野市にゆかりの深い資料(主な所蔵)

刊行物名	著者等
右近と秀長 傍示の城	杉原 雅明 碧天舎
伊勢物語 上・下	阿部 俊子 講談社
陰陽師ロード 安部清明名所案内	荒俣 宏 平凡社
星空ガイド	藤井 旭 誠文堂新光社

(3) 大阪府域に関する資料(主な所蔵)

刊行物名	所蔵年度	発行等
大阪府統計年鑑	平成 12 年度から	大阪府総務部統計課
大阪府環境白書	平成 15 年度から	大阪府環境農林水産総合研究所
大阪の賃金、労働時間及び雇用の動き	平成 10 年度から	大阪府総務部統計課
大阪府都市公園一覧表	平成 15 年から	大阪府都市整備部都市計画室
北河内各市の市史	各発行年度	北河内各市

所蔵図書の詳細は、

[交野市図書館のホームページ](#) ⇒ [図書館おすすめ](#) ⇒ [交野市の郷土資料](#) でご覧下さい。



14 貸出ベストリーダー等

(1)一般書貸出回数(平成28年度)ベスト40

順位	タイトル	著者等	出版者	回数
1	火花	又吉直樹／著	文藝春秋	156
2	村上海賊の娘 上巻	和田竜／著	新潮社	121
3	村上海賊の娘 下巻	和田竜／著	新潮社	118
3	ラプラスの魔女	東野圭吾／著	KADOKAWA	118
5	リバーズ	湊かなえ／著	講談社	115
6	祈りの幕が下りる時	東野圭吾／著	講談社	107
7	夢幻花	東野圭吾／著	PHP研究所	104
8	羊と鋼の森	宮下奈都／著	文藝春秋	103
9	鹿の王 上	上橋菜穂子／著	KADOKAWA	101
10	虚ろな十字架	東野圭吾／著	光文社	99
10	サラバ! 上	西加奈子／著	小学館	99
10	人魚の眠る家	東野圭吾／著	幻冬舎	99
13	海賊とよばれた男 上	百田尚樹／著	講談社	91
13	鹿の王 下	上橋菜穂子／著	KADOKAWA	91
15	天才	石原慎太郎／著	幻冬舎	90
16	マスカレード・イブ	東野圭吾／著	集英社	88
17	豆の上で眠る	湊かなえ／著	新潮社	87
18	サラバ! 下	西加奈子／著	小学館	86
19	海賊とよばれた男 下	百田尚樹／著	講談社	82
19	過ぎ去りし王国の城	宮部みゆき／著	KADOKAWA	82
21	海の見える理髪店	荻原浩／著	集英社	80
22	ユートピア	湊かなえ／著	集英社	79
23	望郷	湊かなえ／著	文藝春秋	78
24	旅立ノ朝	佐伯泰英／著	双葉社	77
24	112日間のママ	清水健／著	小学館	77
26	竹屋ノ渡	佐伯泰英／著	双葉社	75
26	ナミヤ雑貨店の奇蹟	東野圭吾／著	角川書店	75
26	悲嘆の門 下	宮部みゆき／著	毎日新聞社	75
26	山女日記	湊かなえ／著	幻冬舎	75
30	下町ロケット 2	池井戸潤／著	小学館	74
31	舟を編む	三浦しをん／著	光文社	73
31	64(ロクヨン)	横山秀夫／著	文藝春秋	73
33	絶唱	湊かなえ／著	新潮社	71
34	コンビニ人間	村田 沙耶香／著	文藝春秋	70
35	悲嘆の門 上	宮部みゆき／著	毎日新聞社	69
36	フランス人は10着しか服を持たない	ジェニファー・L. スコット／著	大和書房	68
37	後妻業	黒川博行／著	文藝春秋	67
37	白ゆき姫殺人事件	湊かなえ／著	集英社	67
37	物語のおわり	湊かなえ／著	朝日新聞出版	67
40	二日月	いとうみく／作	そうえん社	66



(2) 児童書貸出回数（平成 28 年度）ベスト40

順位	タイトル	著者等	出版者	回数
1	バムとケロのおかいもの	島田ゆか／作・絵	文溪堂	145
2	バムとケロのにちようび	島田ゆか／作・絵	文溪堂	130
3	バムとケロのさむいあさ	島田ゆか／作・絵	文溪堂	128
4	バムとケロのそらのたび	島田ゆか／作・絵	文溪堂	124
5	かいけつゾロリつかまる！！	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	111
6	かいけつゾロリのきょうふのカーレース	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	110
7	ぴよーん	まつおかたつひで／作・絵	ポプラ社	104
8	かいけつゾロリのめいたんていとうじょう	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	98
9	かいけつゾロリたべられる！！	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	97
9	だるまさんが	かがいひろし／作	ブロンズ新社	97
11	はらぺこあおむし	エリック・カール／作	偕成社	96
12	かいけつゾロリのチョコレートじょう	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	93
12	くっついた	三浦太郎／作・絵	こぐま社	93
12	ノタンいもうといいな	キノノサチコ／作・絵	偕成社	93
15	だるまさんの	かがいひろし／作	ブロンズ新社	92
16	かいけつゾロリのおばけ大／作せん	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	89
17	かいけつゾロリのにんじゃ大／作せん	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	88
18	かいけつゾロリあついで！ラーメンたいけつ	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	85
18	かいけつゾロリのきょうふの大ジャンプ	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	85
18	かいけつゾロリのじごくりよこう	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	85
18	じゃあじゃあびりびり	まついのりこ／作	偕成社	85
22	アンパンマンとホラ・ホラコ	やなせたかし／作・絵	フレーベル館	84
22	かいけつゾロリのきょうふのやかた	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	84
22	もこもこもこ	谷川俊太郎／作	文研出版	84
25	かいけつゾロリたべるぜ！大ぐいせんしゆけん	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	83
25	かいけつゾロリのでんごくとしごく	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	83
25	かいけつゾロリのなぞなぞ大／作せん	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	83
28	だるまさんと	かがいひろし／作	ブロンズ新社	82
29	かいけつゾロリイシシ・ノシシ大ピンチ！！	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	81
29	かいけつゾロリのきょうふの宝さがし	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	81
29	かいけつゾロリのメカメカ大／作せん	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	81
29	かいけつゾロリやせるぜ！ダイエット大／作せん	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	81
33	かいけつゾロリきょうふのちょうとつきゆう	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	80
33	がたんごとんがたんごとん	安西水丸／作	福音館書店	80
33	ノタンおやすみなさい	キノノサチコ／作・絵	偕成社	80
36	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやまけん／作	こぐま社	79
36	ポケモンをさがせ！ 3	相原和典／画	小学館	79
38	かいけつゾロリカレーvs. ちょうのうりよく	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	77
38	かいけつゾロリちきゆうさいごの日	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	77
40	おばけのてんぶら	せなけいこ／作	ポプラ社	76
40	かいけつゾロリけっこんする！？	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	76
40	かいけつゾロリまもるぜ！きょうりゆうのたまご	原ゆたか／作・絵	ポプラ社	76
40	ミッケ！ たからじま	ウォルター・ウィック／写真	小学館	76



(3) 雑誌貸出回数と所蔵館・室 (平成 28 年度)

順位	タイトル	出版者	回数	倉治 図書館	青年の家 図書室	星田 図書室	第1児 童センター
1	CHANTO(ちゃんど)	主婦と生活社	629	19	○289	○294	27
2	オレンジページ	オレンジページ	586	○335	38	36	○177
3	婦人公論	中央公論新社	572	○248	○296	21	7
4	暮らしの手帖	暮らしの手帖社	556	○249	○258	37	12
5	こどものとも0. 1. 2	福音館書店	546	45	○500	1	0
6	クロワッサン	マガジンハウス	419	○287	25	64	43
7	ESSE	フジテレビジョン	365	○211	63	29	62
8	サンキュ!	ベネッセコーポレーション	351	○247	22	32	50
9	文芸春秋	文芸春秋	332	○121	○204	5	2
10	NHKきょうの料理	日本放送出版協会	329	18	○198	28	○85
11	SAVVY	京阪神エルマガジン社	317	○207	41	12	57
12	レタスクラブ	角川書店	275	13	○203	4	55
13	こどものとも 年少版	福音館書店	270	8	○258	4	0
14	かぞくのじかん	婦人之友社	238	21	20	○197	0
15	NHKすてきにハンドメイド	日本放送出版協会	237	42	○168	21	6
16	天然生活	地球丸	224	24	12	35	○153
17	MONOQLO(モノクロ)	晋遊舎	206	29	○155	8	14
18	ゆうゆう	主婦の友社	199	○170	13	0	16
19	ミセス	文化出版局	194	○171	0	7	16
20	関西ウォーカー	角川書店	182	6	○152	24	0
21	日経PC21	日経BP社	177	16	○160	1	0
22	Mart	光文社	174	21	12	21	○120
23	3分クッキング	日本テレビ放送網	173	○145	17	10	1
24	BE-PAL	小学館	172	○148	24	0	0
25	かがくのとも	福音館書店	171	○153	4	8	6
26	LEE	集英社	170	○103	15	51	1
27	一枚の絵	一枚の絵	168	0	○168	0	0
27	日経パソコン	日経BP社	168	○109	59	0	0
29	サライ	小学館	166	○120	7	18	21
30	こどものとも	福音館書店	161	○155	3	2	1
31	プレジデント ファミリー	プレジデント社	159	31	○119	2	7
32	栄養と料理	女子栄養大学出版部	155	4	○144	7	0
33	日経TRENDY	日経BP社	153	○110	11	16	16
34	NHKきょうの健康	日本放送出版協会	150	2	○146	1	1
35	saita	セブン&アイ出版	149	○110	9	15	15
35	あまから手帖	クリエテ関西	149	○124	4	9	12
37	山と溪谷	山と溪谷社	136	10	○113	13	0
38	ku:nel	マガジンハウス	135	23	2	○100	10
39	鉄道ジャーナル	鉄道ジャーナル社	132	○113	6	7	6
40	Como	主婦の友社	128	○100	0	16	12
41	日経マネー	日経BP社	125	○95	17	3	10
42	NHK趣味の園芸	日本放送出版協会	122	0	○104	18	0
43	婦人画報	ハースト婦人画報社	121	2	17	24	○78
44	レディブティック	ブティック社	119	○101	4	5	9
45	JTB時刻表	日本交通公社	109	○47	○53	6	3
46	和楽	小学館	104	○73	4	14	13
47	将棋世界	日本将棋連盟	102	1	○90	0	11
48	VERY	光文社	98	○37	12	49	0
48	with(ウィズ)	講談社	98	7	○72	19	0
48	アサヒカメラ	朝日新聞社	98	○95	3	0	0
48	やさい畑	家の光協会	98	○96	2	0	0
52	ハルメク	株式会社ハルメク	97	19	○67	11	0
53	住まいの設計	扶桑社	96	0	○67	29	0
54	Running style	権出版社	95	○76	2	13	4
54	ドライバー(DRIVER)	八重洲出版	95	16	○79	0	0
56	おかずのクッキング	テレビ朝日	94	3	○91	0	0
56	日本カメラ	日本カメラ社	94	7	○87	0	0
58	いなか暮らしの本	宝島社	93	○85	8	0	0

○は所蔵館・室 数値は、貸出回数を示す。



順位	タイトル	出版者	回数	倉治 図書館	青年の家 図書室	星田 図書室	第1児 童センタ-
59	Newton	ニュートンプレス	90	○ 73	12	5	0
60	家庭画報	世界文化社	86	○ 40	25	8	13
61	関西のつり	岳洋社	85	○ 78	1	6	0
62	日経ヘルス	日経BP社	84	4	○ 76	4	0
63	DIME(ダイム)	小学館	82	2	13	1	○ 66
64	ゴルフダイジェスト	ゴルフダイジェスト社	78	○ 78	0	0	0
65	NHK囲碁講座	日本放送出版協会	77	○ 60	17	0	0
66	ラジオ深夜便	NHKサービスセンター	76	○ 76	0	0	0
67	MORE(モア)	集英社	75	○ 43	11	17	4
68	ミーツ・リージョナル	京阪神エルマガジン社	71	4	16	○ 51	0
69	いぬのきもち	ベネッセコーポレーション	67	○ 66	0	1	0
70	ミセスのスタイルブック	文化出版局	64	0	○ 61	0	3
71	ひよこクラブ	ベネッセ	63	○ 47	4	9	3
72	AERA with Kids	朝日新聞出版	61	2	20	7	○ 32
72	PHPのびのび子育て	PHP研究所	61	6	4	○ 51	0
74	non・no	集英社	59	1	○ 58	0	0
75	THE 21	PHP研究所	57	○ 57	0	0	0
76	NHKのおかあさんといっしょ	講談社	51	○ 50	1	0	0
76	鉄道ファン	交友社	51	6	○ 38	7	0
78	ゆほびか	マキノ出版	48	4	1	1	○ 42
79	AERA with Baby	朝日新聞出版	47	○ 44	1	2	0
80	俳句界(寄贈)	文学の森	45	6	○ 39	0	0
81	ねこのきもち	ベネッセコーポレーション	44	○ 40	4	0	0
82	園芸ガイド	主婦の友社	42	○ 37	3	2	0
82	中央公論	中央公論社	42	0	○ 42	0	0
84	小説新潮	新潮社	37	○ 35	0	1	1
85	小説現代	講談社	32	○ 32	0	0	0
86	Liberal TIME(寄贈)	リベラルタイム出版社	31	○ 29	1	1	0
86	世界	岩波書店	31	0	○ 31	0	0
88	LiVES	第一プログレス	28	○ 25	1	2	0
89	たまごクラブ	ベネッセ	27	○ 27	0	0	0
90	NHK将棋講座	日本放送出版協会	26	○ 26	0	0	0
91	suumo リフォーム	リクルートホールディングス	24	○ 24	0	0	0
92	この本読んで!(寄贈)	出版文化産業振興財団	22	0	○ 22	0	0
93	Waggle	実業之日本社	21	0	0	0	○ 21
94	プラス1リビング	主婦の友社	19	0	0	0	○ 19
95	nina's	祥伝社	18	0	0	0	○ 18
95	会社四季報	東洋経済新報社	18	0	○ 18	0	0
97	スクリーン	近代映画社	16	0	○ 16	0	0
98	ジパング倶楽部(寄贈)	交通公社	12	○ 12	0	0	0
99	FLIX	ビジネス社	6	○ 6	0	0	0
99	こどもの本(寄贈)	日本児童図書出版協会	6	0	○ 6	0	0
99	大阪春秋	新風書房	6	○ 6	0	0	0
102	Chio	ジャパンマシニスト社	5	○ 5	0	0	0
103	人権と部落問題	部落問題研究所	1	○ 1	0	0	0

(4)所蔵新聞一覧表(平成29年3月末現在)

(50音順)

紙名	発行所	発刊	所蔵館		
朝日新聞	朝日新聞社	日刊	倉治図書館	青年の家	
産経新聞	産業経済新聞社	日刊	倉治図書館	青年の家	
日刊スポーツ	日刊スポーツ新聞社	日刊	倉治図書館		
日本経済新聞	日本経済新聞社	日刊	倉治図書館	青年の家	
毎日新聞	毎日新聞社	日刊		青年の家	第1児童センタ-
読売新聞	読売新聞社	日刊	倉治図書館	青年の家	



15 職員研修と情報共有

(1) 図書に係る主な研修と府内会議等への参加状況

図書館司書の資質向上及び新たなニーズに対応するための情報収集などに向けて下記の研修等に参加した。

月日	場所	内容	参加
28年6月12日(日)	堺市立南図書館	新刊図書研究会 2015年子どもの本	1人
7月20日(水)	図書館流通センター大阪	学校図書館を活用しよう	1人
7月22日(金)	図書館流通センター大阪	学校図書館のPR活動を考える	2人
8月9日(火)	枚方市立中央図書館	大阪子ども読書活動ネットワークフォーラム「ビブリオバトル研修」	2人
9月16日(金)	府立中之島図書館	ビジネスパーソンのための図書館超活用術	1人
10月6日(木)	箕面市立市民会館	「子どもの読書と昔ばなし」	1人
11月8日(火)	堺市立文化会館	「子どもの成長と読書」	1人
11月17日(木)	府立中之島図書館	ビジネス支援サービス入門講座「ビジネス支援はじめての一步」	1人
29年1月13日(金)	府立中央図書館	児童サービス実務研修①	1人
2月10日(金)	府立中央図書館	児童サービス実務研修②	1人
28年9月21日(水)	倉治図書館	学校図書館・地域ボランティア連続講座 ① 絵本を知る・楽しむ ② 本の修理と装備 ③ 学校司書の活動報告他 ④ 授業見学、学校図書館の活用	2人
11月30日(水)	倉治図書館		3人
29年1月27日(金)	倉治図書館		4人
2月27日(月)	郡津小学校		4人
28年5月25日(水)	枚方市立中央図書館	北河内図書館連絡会	2人
7月7日(木)	大東市立生涯学習センター	北河内図書館連絡会(臨時)	2人
12月22日(木)	寝屋川市立駅前図書館	北河内図書館連絡会	2人
29年3月3日(金)	府立中央図書館	第2回協力貸出担当者連絡会	1人
3月16日(木)	府立中央図書館	児童サービス担当者連絡会	1人

(2) 主な図書館内の会議

図書館内の情報の共有化や課題解決等に向け下記の会議を倉治図書館で実施した。

会議	実施月	内容
資料収集方針に関わる調整会議	4月	当該年度の資料収集(購入)について、施設別、分野別の収集方針調整
新年度事業調整会議	4月	既存事業及び新規事業の確認とスケジュール管理、事業担当及び人員配置等について調整
予算要求に関わる調整会議	10月	新年度事業と予算の調整
例月会議	随時	個別課題についての調整 事業の進捗状況の確認等 資料収集方針及び要綱の見直し等
学校図書館司書連絡会議	8回	学校図書館司書等と一緒に学校図書館の運営と課題について協議



参考資料 (条例・規則・要綱等)

交野市立図書館条例

平成 8 年 4 月 1 日
条例第 12 号

(設置)

第 1 条 図書館法(昭和 25 年法律第 118 号。以下「法」という。)第 10 条の規定に基づき、図書、記録その他必要な資料を市民の利用に供するため、交野市立図書館(以下「図書館」という。)を設置する。
(平成 25 条例 16・一部改正)

(名称及び位置)

第 2 条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。
名称 交野市立倉治図書館
位置 交野市倉治 6 丁目 9 番 20 号

(職員)

第 3 条 図書館に館長その他の必要な職員を置く。

(図書館協議会)

第 4 条 法第 14 条の規定に基づき、図書館の適正な管理運営を図るために、交野市図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。
2 協議会は、委員 17 人以内で組織する。
3 協議会の委員は、学校教育若しくは社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者又は学識経験を有する者のうちから、教育委員会が任命する。
4 委員の任期は 2 年とし、再任されることを妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
5 協議会に、会長及び副会長 1 人を置く。
(1) 会長及び副会長は、委員の互選により定める。
(2) 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
(3) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。
6 協議会の会議は、会長が招集する。
(1) 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。
(2) 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
7 協議会の委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、また、同様とする。
8 協議会の庶務は、図書館において処理する。
9 前各項に定めるもののほか、協議会の運営について必要な事項は、教育委員会が別に定める。
(平成 25 条例 16・追加)

(委任)

第 5 条 この条例に定めるもののほか、図書館に関し必要な事項は、交野市教育委員会規則で定める。
(平成 25 条例 16・旧第 4 条線下)

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。
(交野市立教育文化会館設置条例の一部改正)
2 交野市立教育文化会館設置条例(昭和 48 年条例第 23 号)の一部を次のように改正する。

附 則(平成 25 年条例第 16 号)

この条例は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

交野市立図書館条例施行規則

平成 8 年 4 月 1 日
教委規則第 1 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、交野市立図書館条例(平成 8 年条例第 10 号。以下「条例」という。)第 5 条の規定に基づき、交野市立図書館(以下「図書館」という。)の管理、運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第 2 条 図書館の開館時間は、水曜日から日曜日及び祝日は午前 10 時から午後 5 時までとする。ただし、火曜日は午後 1 時から午後 5 時までとする。

(休館日)

第 3 条 図書館の休館日は、次のとおりとする。
(1) 月曜日(祝日にあたるときは、その翌日も休館とする)。
(2) 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日まで(前号に掲げる日を除く)。

(臨時休館等)

第 4 条 館長は、必要と認めるときは、あらかじめ教育長の承認を得て前 2 条に規定する開館時間及び休館日を変更し、又は臨時に休館することができる。

(休館等の周知)

第 5 条 前条の規定により、開館時間又は休館日の変更等を行う場合は、あらかじめ公表するものとする。

(利用の制限)

第 6 条 次の各号の一に該当するときは、図書館資料利用の制限若しくは入館制限又は退館を命ずることができる。
(1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれのあるとき。
(2) 施設又は設備若しくは附属物を汚損し、又は破損若しくは滅失するおそれのあるとき。
(3) その他管理、運営上不適当と認めるとき。

(個人貸出の資格)

第 7 条 図書館資料の個人貸出を受けることができる者は、次のとおりとする。



(1) 守口市、枚方市、寝屋川市、門真市、大東市、四條畷市及び交野市に在住し、在勤し、又は在学する者

(2) その他館長が特に必要と認めたる者

(個人貸出の手続)

第 8 条 個人貸出を受けようとする者は、所定の利用申込書に必要事項を記載し、利用券の交付を受け、その利用券を係員に提示しなければならない。

2 利用券の交付を受けようとする者は、住所、氏名及び通学先又は勤務先を証明するに足りると館長が認める書類を提示しなければならない。但し、提示が困難であると館長が認めた場合はこの限りではない。

3 利用券の交付を受けた者は、その住所、氏名その他利用申込書の記載事項に変更が生じた場合は、直ちに館長に届け出なければならない。

(利用券の紛失)

第 9 条 利用券を紛失した者は、速やかに届け出なければならない。

2 利用券が、当該利用券の交付を受けた者以外に使用され、損害が生じた場合の責は当該利用券の交付を受けた者が負うものとする。

3 利用券の紛失届けを出した者で、館長が認めたる者は、利用券の再交付を受けることができる。

(利用券の譲渡等の禁止)

第 10 条 利用券は他人に譲渡若しくは貸与し、又はこれを不正に使用してはならない。

第 11 条 利用券の有効期間は、交付の日から 3 年とする。

2 有効期間を過ぎた利用券は、更新手続きにより更新することができる。

(貸出冊数及び期間)

第 12 条 図書資料の個人貸出冊数及び期間は、館長が別に定める。

(貸出停止)

第 13 条 館長は、個人貸出を受けた者が、返納期日までに資料を返納しなかったときは貸出を停止することができる。

(団体貸出)

第 14 条 団体貸出を受けることができる者は、交野市内の事業所、機関又は団体とする。

2 団体貸出を受けようとする者は、あらかじめ所定の利用申込書に必要事項を記載して提出し、団体貸出利用券の交付を受けなければならない。

3 記載事項に変更が生じた場合は、直ちに館長に届出をしなければならない。

4 団体貸出冊数及び期間については、館長が別に定める。

5 団体貸出を受けた団体の代表者は、団体貸出を受けた資料の管理について責任を負わなければならない。

(貸出禁止図書等)

第 15 条 次の各号に掲げる図書等については、個人及び団体貸出を禁止する。

- (1) 貴重図書
- (2) 各種辞書及び辞典の類
- (3) 新聞
- (4) 雑誌の最新号
- (5) その他館長が指定した図書

(自動車文庫)

第 16 条 市内を巡回し、図書等の貸出業務等を行うため、図書館に自動車文庫を設ける。

2 自動車文庫の巡回日時、場所等は館長が定める。

3 自動車文庫における図書の貸出期間は、次の巡回日時までとする。

(職の設置)

第 17 条 図書館に館長を置く。

2 前項に定めるもののほか、必要があるときは、館長代理その他の職を置くことができる。

(職務権限)

第 18 条 前条に掲げる職にある者は、おのおの上司の命を受け、所管事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

2 所属長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ所属長が指定した職にある者がその職務を代理する。

(損害賠償)

第 19 条 利用者が、図書館の資料、設備、備品等を紛失又は損傷した場合は、現物又は相当の代価をもって弁償しなければならない。但し、避けることができない事故、その他やむをえない事情であると館長が認めるときは、この限りではない。

(資料の寄贈)

第 20 条 図書館は、資料の寄贈を受けることができる。

(委任)

第 21 条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、館長が教育長の承認を受けて定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成 17 年教委規則第 2 号)

1 この規則は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 22 年教委規則第 2 号)

この規則は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 25 年教委規則第 2 号)

この規則は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 26 年教委規則第 1 号)

この規則は、平成 26 年 7 月 1 日から施行する。



交野市立図書館資料収集方針

1. 基本方針

- (1) 交野市立図書館は、基本的人権の一つである「知る自由」を社会的に保障する機関の一つである。そのため、市民が必要とし、市民の知的関心を刺激する多様な資料を図書館の責任において豊富に備える必要がある。
- (2) 図書館法に定められた公立図書館の役割、すなわち市民の「教養、調査研究、レクリエーション等に資する」資料を収集する。
- (3) 図書館の設置及び運営上の望ましい基準（平成 24 年 12 月 19 日文科科学省告示第 172 号）に示された公立図書館の役割を基本に、資料を収集する。
- (4) 資料の収集にあたっては、利用者の資料要求と関心、地域社会の状況を反映させ、組織的、系統的に行う。そのよりどころとして、「交野市立図書館資料収集方針」（以下「収集方針」という。）を定め、図書館員共通の理解のもとで運用する。
- (5) 市民の知的関心に応える証として「収集方針」を公開し、広く市民の理解と協力を得て、可能な限り広く偏らず、市民の資料要求に応えられる蔵書を形成する。

2. 資料収集の種類

- (1) 一般書
 - ① 社会生活を送るうえで、必要となる情報や知識を得るために役立つものであるか。
 - ② 日常生活に役立ち、人生を楽しむ心のゆとりを得られるものであるか。
 - ③ 文学作品として評価でき、主人公の生き方に関心を寄せられるものであるか。
 - ④ 利用者の求める資料や情報が、早く正確にみつけれられる工夫がされているかなど。
- (2) 児童書
 - ① 著者や出版社は、これまで評価されているか。
 - ② 新しい著者や出版社の信頼度は高いか。
 - ③ 絵本は、子どもに対する愛情が貫かれており、絵と文が調和しているか。
 - ④ 知識の本は、子どもの知的・情緒的な経験を広げるものであるかなど。
- (3) 雑誌・新聞
 - ① 雑誌は、情報や記事内容が新鮮で魅力的であるか。また、図書資料では間にあわない情報を補えるものであるか。
 - ② 新聞は、全国紙を中心に収集する。
- (4) 行政資料・郷土資料
主に自治体・各種団体等が発行する行政資料・郷土資料を収集し、保存に努める。

- (5) 点字図書・大活字図書
 - ① 視覚障がい者への図書館サービスを視野に入れ収集に努める。
 - ② 弱視者（低視力者、高齢者等）への図書館サービスを視野に入れ収集に努める。
- (6) 視聴覚資料
教育・教養作品・名作など資料性の高い作品を視聴覚室での利用を前提に収集する。一般貸出用の資料については、当面収集しない。
- (7) 電子書籍
電子書籍の普及状況を見定めながら、視覚障がい者等へのサービス提供も含め継続的に検討する。
- (8) その他、地域課題等に対応した資料

3. 収集に際して特に慎重に検討する資料

- (1) 人権又はプライバシーを著しく侵害するおそれがある内容の資料や、青少年に悪影響を与えるおそれがある資料
- (2) マスコミ等で議論が分かれている資料
- (3) 社会や国家を否定し、又は破壊を肯定していると見なされる資料

4. 収集から除外する資料

- (1) コミック漫画本
- (2) 楽譜
- (3) CD-ROM、DVD、付録等が付属している図書で、付属資料が利用の主となる資料
- (4) ギャンブル、ゲーム等の攻略本
- (5) 参考書、各種問題集等
- (6) 特に専門性の高い、学術書、医学書、研究書等
- (7) 書込みや切り取りして利用することを前提としているもの
- (8) 企業、宗教団体、政治団体が広報・宣伝を目的として刊行したもの
- (9) 海外の出版物又は本文が日本語以外で表記された資料
- (10) 選書会議の結果、蔵書としないと判断した資料

5. 資料収集の分担

- (1) 倉治図書館、各図書室、移動図書館において、それぞれの役割と機能に応じた蔵書構成に留意するとともに、交野市立図書館全体の体系的な資料の充実を図る。尚、資料収集に際しては、図書館及び図書室ごとの利用状況を出来る限り考慮し、資料の分担を図る。
- (2) 倉治図書館は、図書館システム上のセンターとしての役割を担い、各図書室・移動図書館に対する資料補充及び保存の機能をもつ。そのため、各図書室・移動図書館が収集する資



料のほか、専門的図書、地域資料、行政資料その他の資料を網羅的に収集する。

- (3) 青年の家図書室、星田図書室は、一般教養、実用、趣味及び娯楽に資する資料のほか、調査研究に資するための基本的、入門的参考図書を収集する。
- (4) 第1児童センター図書室は、児童書、絵本、子育てに関する本の中から利用頻度の高いと思われる図書資料を収集する。
- (5) 移動図書館は、限られた収容力のなかで資料要求に応えるため、小説、実用書、児童書、絵本を中心に利用頻度の高いと思われる図書資料を収集する。

6. 資料収集についての留意点

- (1) 資料収集にあたっては、次の点に留意する。
 - ① 多様な対立する意見のある問題については、それぞれの観点にたつ資料を幅広く収集する。
 - ② 著者の思想的・宗教的・党派的等の立場にとらわれて、その著作を排除しない。
 - ③ 図書館員の個人的な関心や好みによって選択しない。
 - ④ 個人・組織・団体からの圧力や干渉によって、収集の自由を放棄したり、紛糾をおそれて自己規制をしない。
 - ⑤ 図書資料の分類毎の貸出状況やリクエスト状況を十分に考慮すること。ただし、過度に流行に流された資料収集は行わない。
 - ⑥ 寄贈資料の受入にあたっては同様である。以上のような基本方針で収集した図書館資料が、どのような思想や主張をもっていようと、それを図書館および図書館職員が支持することを意味するものではない。

7. 資料選択の組織

- (1) 資料の選択については、利用者サービスに従事する司書職員が当たる。収集する資料の選定調整は、「選書会議」において、全ての司書職員の合議により行う。
- (2) 資料の選択についての最終責任は、館長にある。
- (3) 収集した資料の利用状況等については、図書館職員全体によって検討し、資料選択に活かしていく。

8. 資料収集に係る予算配分

- (1) 資料収集に係る予算の配分については、資料収集方針に加え前年度の出版傾向や利用者ニーズ等を考慮し、年度当初に予算の配分書（様式第1号）を作成する。
- (2) 予算配分書は、倉治図書館、各図書室及び一般書、児童書の別等により四半期単位で作成し、管理を行う。

- (3) 予算配分の調整は、館長と選書会議において行い、館長が決定する。

9. 蔵書の更新・除籍

- (1) 図書館は、常に新鮮で適切な資料構成を維持し、充実させるために資料の更新及び除籍を行う。利用者が直接資料に接する開架書架は、常に利用される図書で構成されていることが大切である。
 - ① 利用頻度の落ちた資料、新たな資料によって代替できる資料、古くなった資料価値の乏しい資料は、随時書庫等に移す。
 - ② 資料全体を見極め、将来の利用を予測して資料価値のなくなった資料は除籍する。
 - ③ 各図書室の資料は、倉治図書館との間で調整し、効率的な保存を図る。
 - ④ 長期にわたってよく利用される資料が、破損などのために利用に供せなくなったときは、同一資料の買替えなどを行う。
 - ⑤ 利用頻度の確認については、図書館システムを活用し、実態把握を行う。
 - ⑥ 青年の家図書室は、限られた収容力に対し利用率が一番高いことから、倉治図書館との連携を工夫し、新鮮な資料構成に努めること。

10. 市民の要望や意見の尊重

- (1) 利用者からリクエストされる資料は、できる限り提供するように努める。ただし、リクエストの資料が、高額あるいは、極めて利用頻度の少ないと思われる場合、社会科学等において同系統・同人物の資料が多く存在する場合、予算配分を超える場合、その他資料収集基準から不適切と思われる場合は、リクエストを断ることができる。
- (2) ベストセラー小説等において、リクエストや予約が集中した場合における、収集冊数の上限は3冊までとし、特に予約が集中した場合において5冊までとする。尚、寄贈による収集冊数は、上記に含めない。
- (3) 市民や利用者からの蔵書についての要望や意見は、図書館の蔵書構成への意思として大いに歓迎するという認識のもとに、十分検討のうえ、蔵書に活かすように努める。
- (4) 社会の変化又は市民の要望を反映するため、必要に応じて収集方針を見直す。

附則 この方針は、平成29年7月1日から施行する。



図書資料の貸出取扱要綱

この要綱は、交野市立図書館条例施行規則第 12 条、第 13 条、第 14 条及び第 19 条に基づき、必要な事項の取扱いについて定めるものとする。

1. 貸出冊数及び期間

第 12 条 図書資料の個人貸出冊数及び期間は、館長が別に定める。(条例施行規則、下線は同様)

- (1) 貸出冊数は相互貸借を含めて 15 冊とする。ただし、紙芝居は 5 タイトルまで、視聴覚資料は 2 点までとする。
- (2) 貸出期間は 2 週間とする。ただし、雑誌はバックナンバーのみの貸出とし貸出期間は 1 週間とする。
- (3) 蔵書点検、年末年始等の休館前には、特別貸出として、概ね 3 週間の貸出を実施する。実施期間等詳細については、その都度定める。
- (4) 貸出期間内に利用者から申し出があれば、貸出期間を 2 週間延長(雑誌は 1 週間)することができる。ただし、相互貸借及び次の予約のある資料は除く。尚、再延長は、窓口に見物を持参された利用者からの申し出があれば可とする。

2. 貸出停止

第 13 条 館長は、個人貸出を受けた者が、返納期日までに資料を返納しなかったときは貸出を停止することができる。

- (1) 利用者が督促に応じず、返却期限から 60 日を超えて返却していない資料がある場合(長期の延滞)、予約を含め新たな資料の貸出を停止する。
- (2) 利用者が、「4. 損害賠償」に定める図書館の資料を紛失又は損傷した場合において、60 日を超えて現物の弁償に応じなければ、同様に貸出を停止する。
- (3) 60 日を超えて延滞している全ての資料の返却及び資料の弁償が、図書館で確認できた時点から、貸出停止を解除する。

3. 団体貸出

第 14 条 団体貸出を受けることができる者は、交野市内の事業所、機関又は団体とする。

- 2 団体貸出を受けようとする者は、あらかじめ所定の利用申込書に必要事項を記載して提出し、団体貸出利用券の交付を受けなければならない。
- 3 記載事項に変更が生じた場合は、直ちに館長に届出をしなければならない。
- 4 団体貸出冊数及び期間については、館長が別に定める。

5 団体貸出を受けた団体の代表者は、団体貸出を受けた資料の管理について責任を負わなければならない。

- (1) この要綱で団体とは、交野市内に所在する地域家庭文庫、保育所、幼稚園、小学校、中学校、高校、事業所、機関等のグループで、館長が認めたものをいう。
- (2) 団体貸出を利用しようとする団体は、あらかじめ代表者(又は責任者)を定め、所定の団体貸出申込書(様式 1)に必要な事項を記入し、館長に提出し、登録しなければならない。
- (3) 団体貸出の取扱いは、交野市立倉治図書館又は青年の家図書室で行う。
- (4) 登録団体は、あらかじめ利用しようとする図書館・図書室に申出るものとする。
- (5) 貸出期間中に生じた図書の亡失等の処置は、交野市立図書館条例施行規則第 19 条によるものとする。
- (6) 団体貸出申込書の記載事項に変更が生じた場合は、ただちに館長に届け出なければならない。
- (7) 登録の有効期限は、登録より 3 年とし、それを過ぎたものは、更新手続きにより更新することができる。
- (8) 館長は、必要に応じて実績報告書の提出を求められることができる。
- (9) 資料の貸出冊数は、1 団体構成人員×5 冊までとし、貸出期間は 1 か月とする。ただし、館長が必要と認めた場合は、この限りではない。
- (10) 団体貸出の利用にあたっては、次の事項を守らなければならない。
 - ① 貸出取扱要綱を遵守すること
 - ② 貸出図書について一切金銭を徴収しないこと。ただし、団体の運営にかかわる経費については、この限りではない。
 - ③ 営利を目的としないこと。
 - ④ その他、館長の指示すること。
- (11) 館長は、図書館の運営上必要があるときは、登録の取消しあるいは貸出の制限、停止をすることができる。

4. 損害賠償

第 19 条 利用者が、図書館の資料、設備、備品等を紛失又は損傷した場合は、現物又は相当の代価をもって弁償しなければならない。但し、避けることができない事故、その他やむをえない事情であると館長が認めたときは、この限りではない。

- (1) 資料の弁償は、現物をもって充てる。
- (2) 現物の入手方法は、書店若しくは古書店等からの入手とするが、汚損(雑誌、線引きされているものを含む)、破損のあるものは不可とする。
- (3) 絶版等により、書店・古書店等から同じ資料の入手が困難な場合は、館長が認めた同程度の資



- 料をもって弁償に充てることも可とする。
- (4) 相互貸借（図書館協力）等により、他市等の図書館より借りた資料の弁償については、他市等の指示に従う。

5. その他

この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、館長が別に定める。

附則

この要綱は、平成12年5月1日より施行する。

附則

この要綱は、平成18年11月1日より施行する。

附則

この要綱は、平成22年12月1日より施行する。

附則

この要綱は、平成27年6月1日より施行する。

附則

この要綱は、平成29年4月1日より施行する。

交野市立図書館予約及びリクエストに関する要綱

1. 趣旨

この要綱は、交野市立図書館（以下「図書館」という。）の資料の予約及びリクエストについて、必要な事項を定めるものとする。

2. 定義

- (1) 予約は、図書館所蔵資料の優先利用申込みとする。
- (2) リクエストは、図書館未所蔵資料の利用申込みとする。

3. 利用者の資格

予約及びリクエストができる図書館利用登録者は、次のとおりとする。

- (1) 市内在住者
 (2) 市内在勤者
 (3) 市内在学者
 (4) その他、館長が必要と認めた者

4. 予約及びリクエストの件数

予約及びリクエストができる件数は、合計で15点までとする。ただし、館長が必要と認めた場合は、この限りではない。

5. 予約及びリクエストの申込み

- (1) 予約は、Web 予約、電話、市内各図書施設の窓口において「予約・リクエスト申込書」（様式1）により申込みものとする。ただし、電話での申込みは、予約とリクエストを合わせて1回につき5点までとする。

- (2) リクエストは、電話、市内各図書施設の窓口において「予約・リクエスト申込書」（様式1）により申込みものとする。ただし、電話での申込みは、予約とリクエストを合わせて1回につき5点までとする。
- (3) リクエストの申込みがあった資料が、相互貸借可能であれば優先対応とする。尚、他府県との相互貸借において、郵送料が発生した場合は利用者の実費負担とする。
- (4) 新刊のリクエスト申込みについては、発売日が決定したものとする。
- (5) 音楽CD、学習まんが等のリクエストについては、大阪府立図書館に所蔵しているもののみを対象とし、利用登録者本人があらかじめ所蔵を確認した後、「予約・リクエスト申込書」（様式1）により申込みものとする。

6. 予約及びリクエスト者への通知

- (1) 予約及びリクエスト資料が確保できた時は、利用登録者に電話又はEメール（登録者のみ）により通知するものとする。ただし、申込時に連絡が不要である旨の申し出があった場合は、この限りではない。
- (2) Web 予約する者は、必ずEメールアドレスを登録しなければならない。

7. 取置期間

予約及びリクエストされた資料の取置期間は、連絡をした日の翌日から起算して、7日とする。ただし、年末年始等は、この限りではない。

8. 予約及びリクエストの取消し

図書館は、予約及びリクエストを次の事由により取消することができる。

- (1) 利用登録者からの申し出があったとき。
 (2) 図書館が資料を入手できないとき。
 (3) リクエストの申込みがあった資料が、高額あるいは、極めて利用頻度の少ない資料と思われる場合、実用書において同種の資料が多く存在する場合、思想・宗教・政治的に偏った資料の場合、資料収集基準から不適切と思われる場合、分野別資料に配分した予算を超えた場合。
 (4) 上記7の取置期間を経過したとき。
 (5) その他、館長が必要と認めたとき。

9. その他

この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、館長が別に定める。

附則

この要綱は、平成27年6月1日より施行する。

附則

この要綱は、平成29年4月1日より施行する。



交野市立倉治図書館視聴覚室利用要綱

1. 目的

この要綱は、図書館法第3条第1項第6号（読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示会等を主催し、及びこれらの開催を奨励すること。）の規定に基づき、交野市立倉治図書館視聴覚室（以下「視聴覚室」という。）の利用に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

2. 利用団体と利用目的

- (1) 図書に関するボランティア団体の活動及び地域家庭文庫の活動に利用する場合。
- (2) 社会教育団体や地域の自治会等が、読書会、研究会等を開催する場合。

3. 利用時間

視聴覚室が利用できる時間は、交野市立倉治図書館の開館時間内とする。

4. 駐車場の利用

一般の図書館利用者の妨げにならないよう、駐車場の利用は3台以内とする。

5. 利用の申込み及び承認

- (1) 視聴覚室を利用しようとする者（以下「利用者」という。）は、交野市立倉治図書館視聴覚室利用申込書（様式第1号）を館長に提出し、承認を受けなければならない。
- (2) 館長は、視聴覚室の利用を承認したときは、視聴覚室利用承認書（様式第2号）を交付する。ただし、管理上必要があるときは、利用に関して条件を付して承認することができる。

6. 利用申込みの開始日

視聴覚室の利用申込みができる期日は、視聴覚室の利用日前2か月からとする。

ただし、市が利用するときは、この限りではない。

7. 視聴覚室の利用の制限

館長は、次の各号の1つに該当するときは、利用を承認しない。

- (1) 公の秩序または善良な風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 営利を目的として利用するおそれがあるとき。
- (3) 建物又は設備若しくは付属物を汚損し、又は破壊し、若しくは滅失するおそれのあるとき。
- (4) その他管理、運営上不相当と認めるとき。

8. 視聴覚室の利用取消し

館長は、次の各号の1つに該当するときは、利用の承認を取消し、又はその利用を制限し、若しくは変更することができる。

- (1) 市が利用するとき。
- (2) 本利用要綱に違反したとき。
- (3) 利用の承認を受けた者が、利用の承認を受けた目的以外に利用し、又は利用権利を譲渡し、若しくは転貸したとき。
- (4) その他管理上支障が生じたとき。

9. 特別の設備等の承認

利用者は、特別の設備をし、又は備え付け以外の器具を使用しようとするときは、あらかじめ、館長の承認を得なければならない。

10. 利用者の遵守事項

利用者は、視聴覚室において、次の行為を行ってはならない。

- (1) 建物、設備又は資料等を汚損し、又は毀損すること。
- (2) 館長の承認を得ずに広告等を掲げ、又は配布すること。
- (3) 騒音、妨害、又は示威等により、他に迷惑を及ぼす行為をすること。
- (4) その他館長の指示に反すること。

11. 利用後の処置

利用者は、その利用を終了したときは、視聴覚室を現状に回復しなければならない。

12. 備品の搬出

利用者は、備品等を館外に持ち出してはならない。ただし、館長が認める場合については、この限りではない。

13. 委 任

この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、館長が別に定める。

附 則

（施行期日）

- 1 この要綱は、平成14年9月1日から施行する。
（交野市立倉治図書館会議室等貸出要綱の廃止）
- 2 交野市立倉治図書館会議室等貸出要綱（平成8年4月3日施行）は、廃止する。

附 則

- 1 この要綱は、平成29年4月1日から施行する。



交野市立図書館・室の雑誌スポンサー制度実施要綱

1. 目的

雑誌スポンサー制度は、交野市立図書館・室（以下「図書館」という。）の雑誌のカバーにスポンサー広告を募集し掲載することで、民間事業者の事業活動を促進するとともに、新たな財源を確保し、蔵書の充実を図ることを目的とする。

2. 雑誌スポンサー制度の内容

広告を表示する者（以下「雑誌スポンサー」という。）が、図書館が指定する書店で雑誌を購入し、図書館に提供する。図書館は、提供された雑誌最新号のカバー表面に雑誌スポンサー名、カバー裏面に雑誌スポンサーの広告を表示して雑誌コーナーに配架し、図書館の利用者の閲覧に供する。

3. 雑誌の選定

雑誌スポンサーは、図書館が作成した「雑誌リスト」（分類別の人気順）から選定する。

4. スポンサーおよび広告の対象

- (1) 雑誌スポンサーは、企業、商店、団体等を対象とし、「交野市有料広告の取り扱いに関する要綱」に準拠する。
- (2) 広告内容は、図書館の公共性、社会的信頼性を損なうおそれのないものとし、「交野市有料広告の取り扱いに関する要綱」に準拠する。

5. 広告の掲載期限

広告の掲載期限は、契約日の属する月若しくは翌月から当該年度の3月31日までの期間とする。

6. 広告の企画、表示方法

- (1) 雑誌スポンサー名及び広告の表示物は、雑誌スポンサーが必要枚数を作成し提供する。
- (2) 提供雑誌の最新号閲覧用カバー表面については、雑誌スポンサー名等の表示とする。
表示の大きさ：縦3センチ、横10センチ以内
貼付位置：カバー底辺より4センチ上部中央付近
- (3) 提供雑誌の最新号閲覧用カバー裏面については、雑誌スポンサー広告の表示とする。
表示の大きさ片面印刷A4判以下を基本とし、当該雑誌カバーに収まるサイズ
- (4) 雑誌の配架場所は、図書館が決定する。

7. 申込みの受付

申込みは、随時受付する。
 受付場所 〒576-0051 交野市倉治6丁目9番20号 交野市立倉治図書館
 電話 072-891-1825 Fax 072-891-1811
 受付日時 図書館開館日の午前9時から午後5時まで

8. 申込み方法

雑誌スポンサー申込書（様式第1号）に必要事

項を記入し、申込みをする。

- (1) 申込書に代表者印を押印して、直接持参、または郵送で行う。
- (2) 申込書に添付する書類
 - ・ 広告図案
 - ・ 会社概要等（業種等がわかるもの）

9. 雑誌スポンサーの選定及び広告内容審査・決定

- (1) 雑誌スポンサーの選定及び広告内容の審査は、本要綱及び「交野市有料広告の取り扱いに関する要綱」に基づき、図書館が行う。
- (2) 前項の規定による審査の結果、適正と認めるときはこれを決定し、雑誌スポンサー決定通知書（様式第2号）により通知する。

10. 購入代金の支払い

雑誌スポンサーの提供する雑誌代金の支払いは、覚書締結後、速やかに図書館が指定する書店に雑誌スポンサーが直接支払うものとする。

- (1) 振込み手数料等は、雑誌スポンサーの負担とする。
- (2) 雑誌スポンサーが提供する雑誌が休・廃刊した場合は、図書館と協議のうえ、別の雑誌に広告を振り替えることとする。
- (3) 雑誌スポンサーが提供する雑誌の価格に変動があった場合は、年度末に雑誌スポンサーと書店が協議し、清算することとする。

11. 覚書の締結

雑誌スポンサー制度の広告に決定した場合は、覚書（様式第3号）を締結する。

12. 雑誌スポンサーの解約

雑誌スポンサーの申し出による年度途中の解約（返金）については、特段の理由が無い限りできないものとする。

13. 雑誌スポンサーの責務

雑誌スポンサーは、掲載した広告の内容に関する一切の責任を負うものとする。

14. 決定の取消し

- 図書館は、雑誌スポンサーが次の各号のいずれかに該当すると認める場合は、決定の全部または一部を取消することができる。
- (1) 申込書の虚偽の記載、その他不正な手段により雑誌スポンサーの決定を受けた場合。
 - (2) その他、本要綱に定める雑誌スポンサー及び広告の対象とならない場合。
 - (3) 雑誌スポンサー料は、原則として還付しない。ただし、図書館のやむを得ない事由により有料広告の掲載ができなくなったときは、徴収した雑誌スポンサー料の一部又は全部を還付することができる。

附則 この要綱は平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

図書館法から

(図書館奉仕)

第三条 図書館は、図書館奉仕のため、土地の事情及び一般公衆の希望に沿い、更に学校教育を援助し、及び家庭教育の向上に資することとなるように留意し、おおむね次に掲げる事項の実施に努めなければならない。

- 一 郷土資料、地方行政資料、美術品、レコード及びフィルムの収集にも十分留意して、図書、記録、視聴覚教育の資料その他必要な資料（電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によつては認識することができない方式で作られた記録をいう。）を含む。以下「図書館資料」という。）を収集し、一般公衆の利用に供すること。
- 二 図書館資料の分類排列を適切にし、及びその目録を整備すること。
- 三 図書館の職員が図書館資料について十分な知識を持ち、その利用のための相談に応ずるようにすること。
- 四 他の図書館、国立国会図書館、地方公共団体の議会に附置する図書室及び学校に附属する図書館又は図書室と緊密に連絡し、協力し、図書館資料の相互貸借を行うこと。
- 五 分館、閲覧所、配本所等を設置し、及び自動車文庫、貸出文庫の巡回を行うこと。
- 六 読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示会等を主催し、及びこれらの開催を奨励すること。
- 七 時事に関する情報及び参考資料を紹介し、及び提供すること。
- 八 社会教育における学習の機会を利用して行つた学習の成果を活用して行う教育活動その他の活動の機会を提供し、及びその提供を奨励すること。
- 九 学校、博物館、公民館、研究所等と緊密に連絡し、協力すること。

(運営の状況に関する評価等)

第七条の三 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

(運営の状況に関する情報の提供)

第七条の四 図書館は、当該図書館の図書館奉仕に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該図書館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない

(図書館協議会)

第十四条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

- 2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

交野市立図書館年報 平成 28 年度

発行	2017 年 9 月
編集・発行者	交野市立図書館
〒576-0051	大阪府交野市倉治6丁目9番20号
TEL	072(891)1825
FAX	072(891)1811
URL	https://www.katanotoshokan.jp